

エアサス/アクティブサスコントローラー 車種別取付説明書

▲ 取り付け時の注意

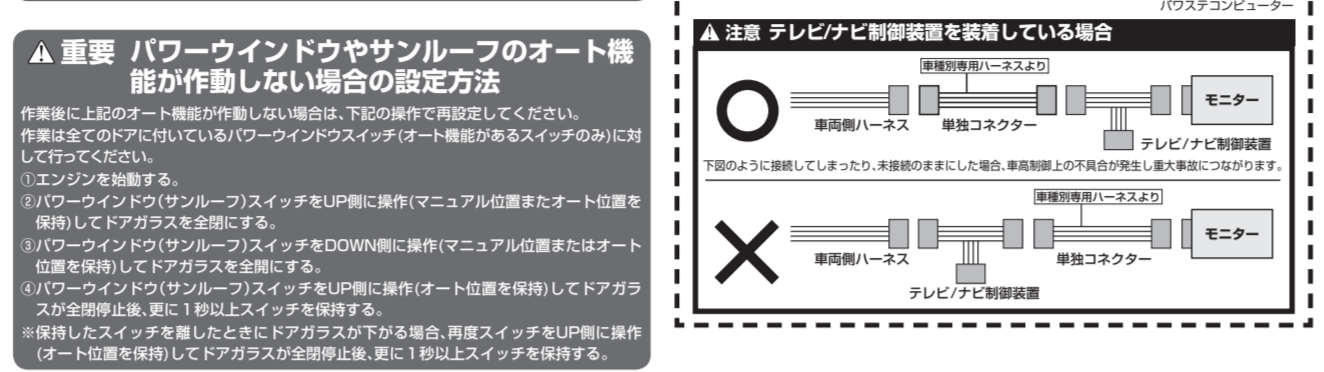
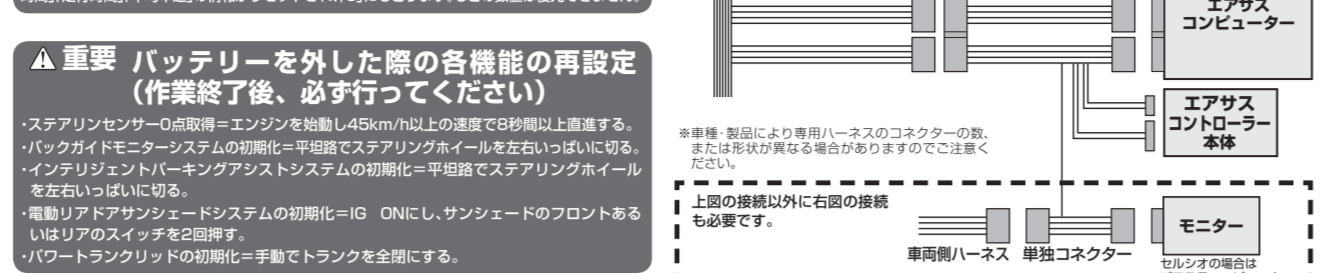
- 本体および配線類はハンドル、シフトレバー、ペダル、パーキングブレーキの操作を妨げるような取り付けをしないでください。運転の邪魔になるばかりでなく事故の原因があります。
- 本製品は車種別専用ハーネスが設定されている車種専用です。車種別専用ハーネスが設定されていない車種には取り付けできません。また、車種別専用ハーネスが設定されていない車種の取り付けに際するサポートは一切おこなっていません。
- 取付前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。
- コネクタを引抜き抜くときは、コネクタへの掛け止し爪をしっかり押込み、つまみで引抜いてください。コネクタを無理に引っ張りますと、コンピューターが破損する恐れがあります。
- 配線部分を引き込むことは絶対しないでください。断線、接触不良を引起こす恐れがあります。
- エアサスを接続するときは、カチと音がするまで確実に差し込んでください。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、本体、配線類がシートレールやペダル等に噛み込まれたり、扱われる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。取付後、取付位置が変化する恐れがあります。
- 本体を直射日光の当たる場所やエアコン吹き出し口付近の温度が極端に変化する場所、熱のこもる場所には取り付けしないでください。変色、変形、故障の恐れがあります。

■ 取付手順 (はじめにお読み下さい)

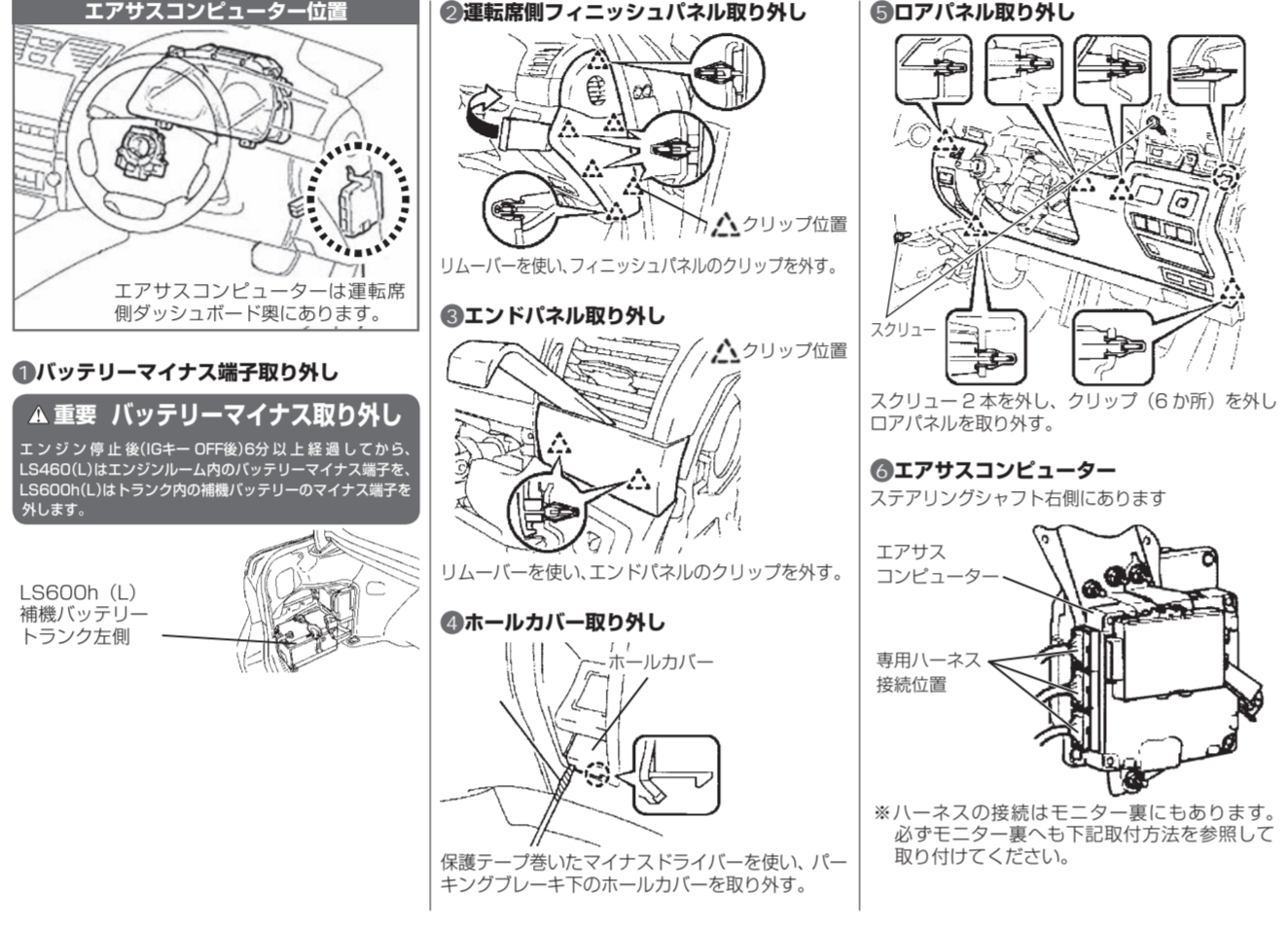
- 1 エンジン停止後 (イグニッションキー OFF後) 3分 (車種によっては6分) 以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
- 2 **3分 (車種によっては6分) 以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります**
- 3 車種別の説明を参照の上、エアサス/アクティブサスコンピューターを探します。
- 4 基本取付図のようにエアサス/アクティブサスコンピューター、車種別専用ハーネス、車両側ハーネス、コントローラー本体を接続します。
- 5 車種別専用ハーネス以外で装着するものではありません。
- 6 装着作業中に取り外した車両側のコネクタ類を全て戻してからバッテリーマイナス端子を接続し、車両側イグニッションスイッチを ONにして、エアサスコントローラー本体に電源が入ることを確認してください。
- 7 正常に装着されていれば、本体の表示窓に「——」などの表示を行います。
- 8 エアサスコントローラー本体に電源が入ることを確認したらイグニッションスイッチを OFF してください。
- 9 正常にコントローラーが動作しない、車両のインジケータ (警告灯) が点滅するなどの症状が発生した場合は、再度、接続箇所、コントローラーの車種設定を確認します。インジケータが点滅している場合は、バッテリーマイナス端子を5分以上外して記憶を消去してください。

レクサスLS460・460L/LS600h・600hL

USF40・41・45 (H18.9～H21.0) / USF41・46 (H20.9～H21.0)
UVF45・46 (H19.5～H21.0)

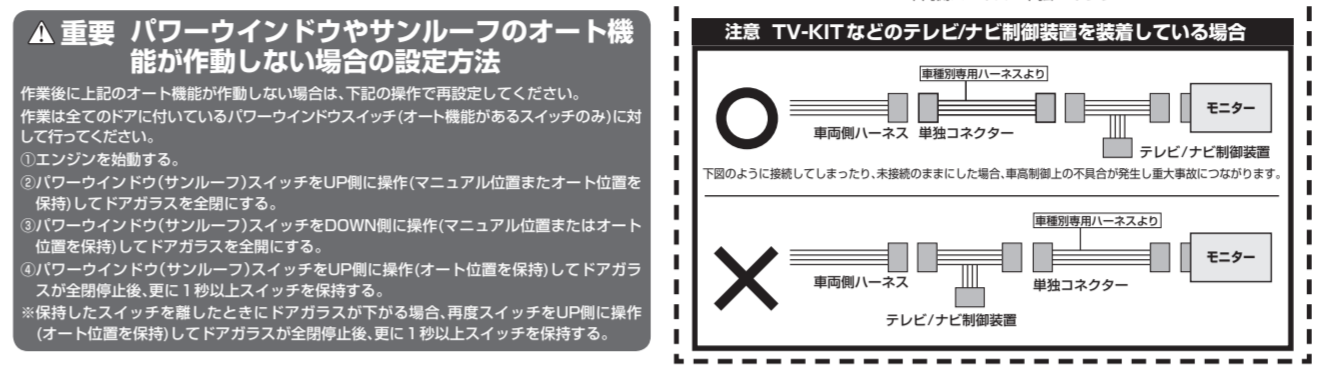
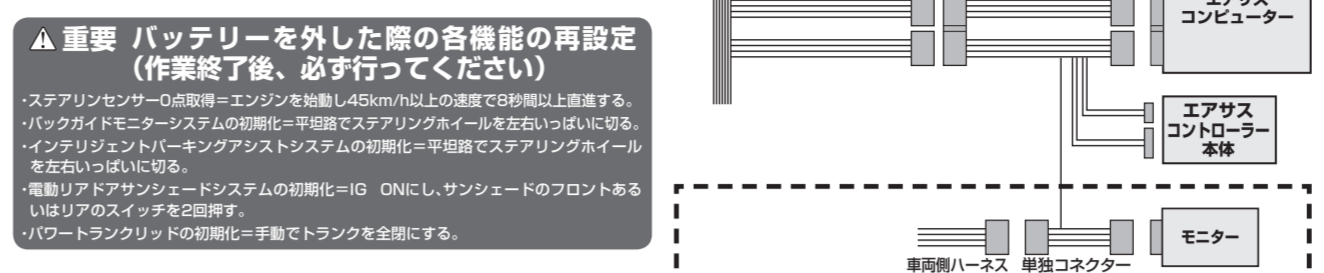


エアサスコンピューターへの接続

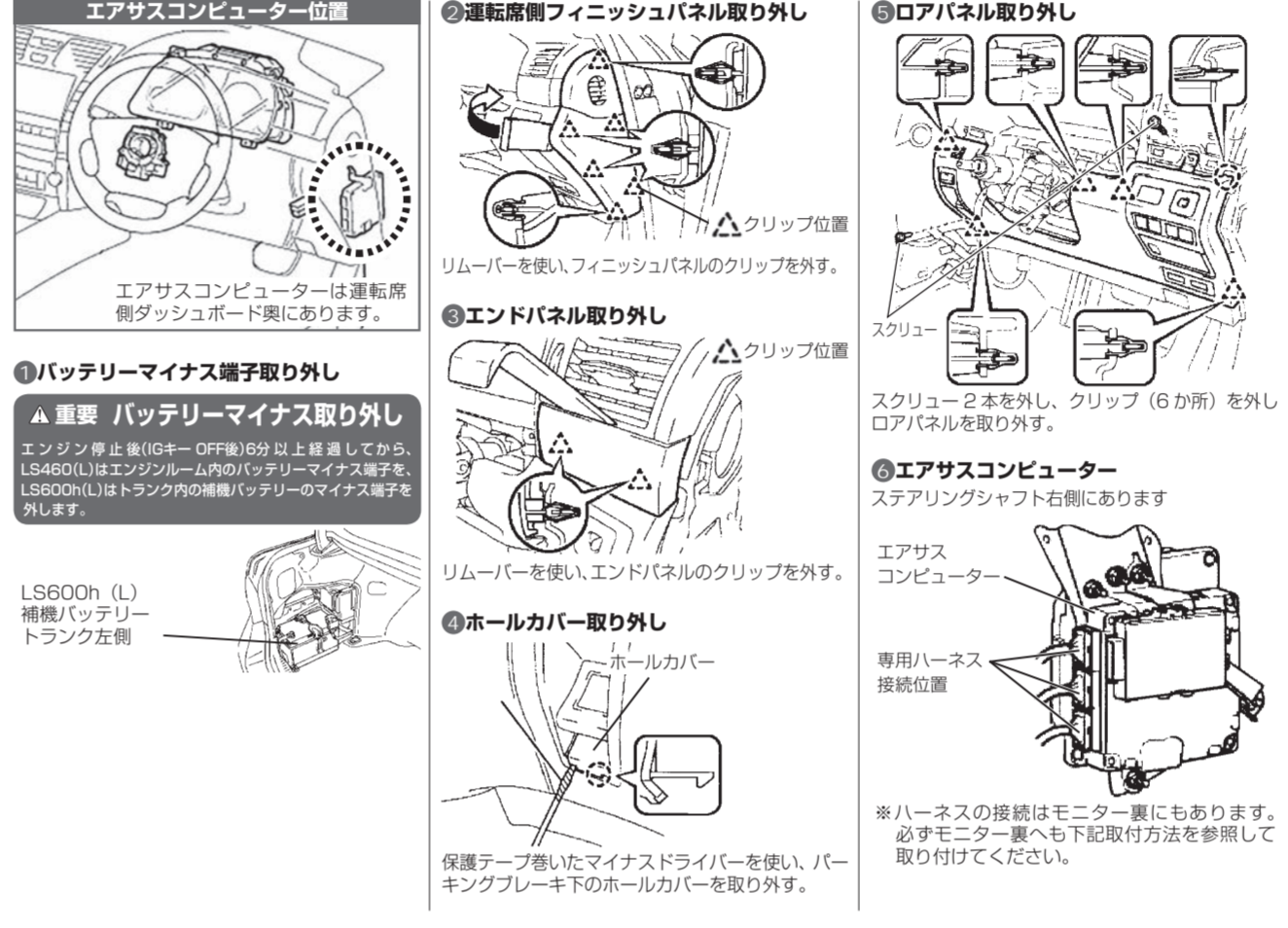


レクサスLS460・460L/LS600h・600hL

USF40・41・45・46 (H21.11～H24.9)
UVF45・46 (H21.11～H24.9)

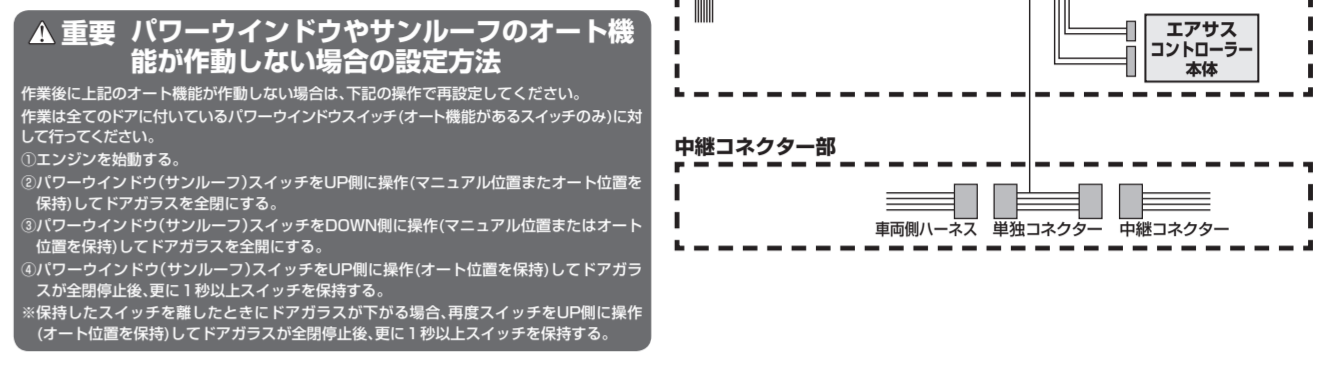
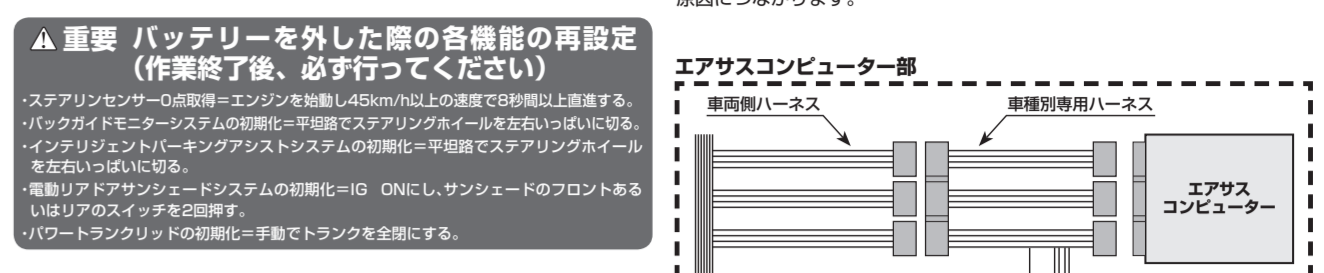


エアサスコンピューターへの接続

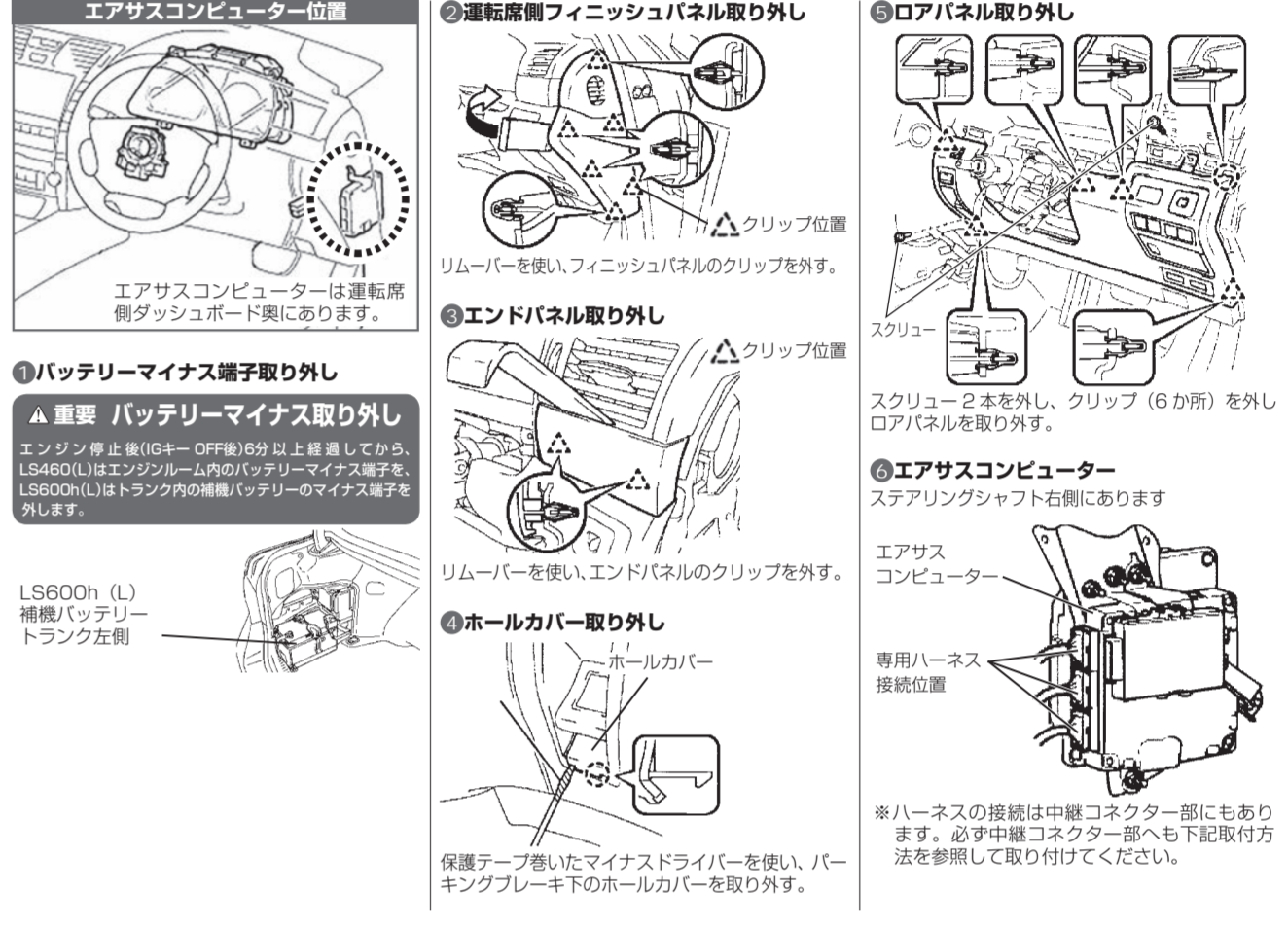


レクサスLS460・460L/LS600h・600hL

USF40・41・45・46 (H24.10～H29.10)
UVF45・46 (H24.10～H29.10)

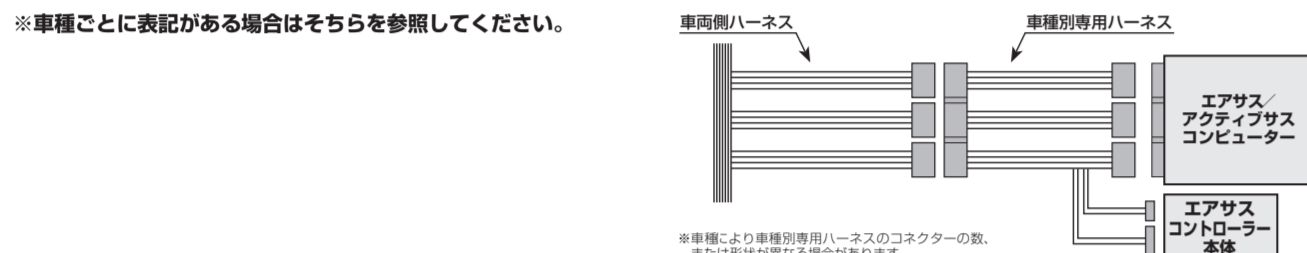


エアサスコンピューターへの接続



Data System 株式会社 データシステム <https://www.datasystem.co.jp/>
【本 社】東京都新宿区新宿1-18-2 TEL.03-5369-4137(代) ■(倉庫支社) 岡山県倉敷市神田1-1-11 TEL.086-445-1617(代)
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。 ASP681 1P-1804-AKN

■ 基本取付図

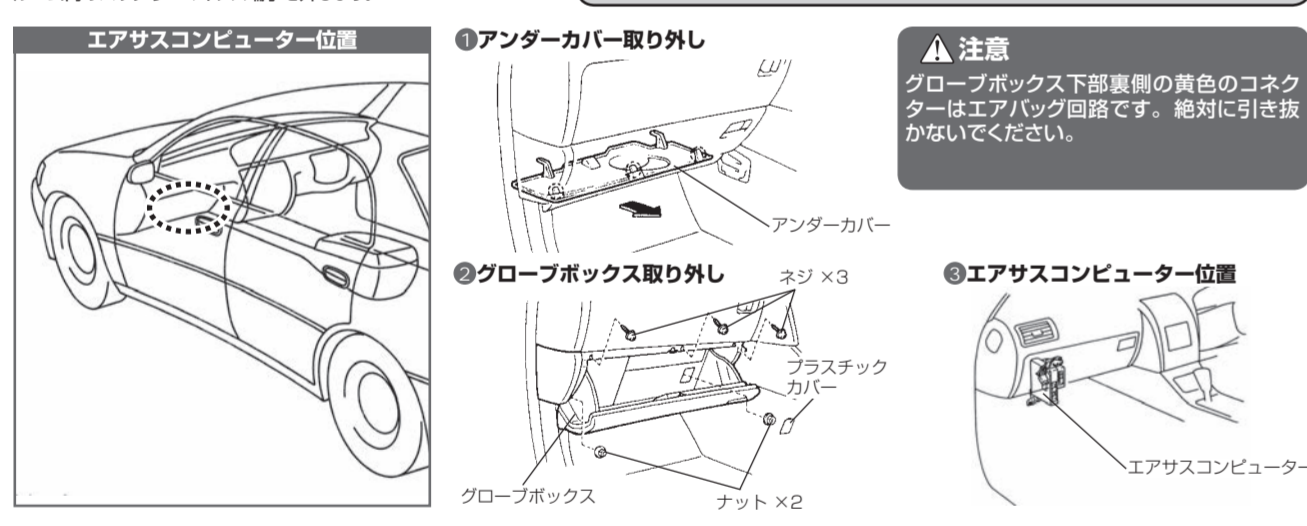


▲ 重要 パワーウィンドウやサンルーフのオート機能が作動しない場合の設定方法

- トヨタ車(レクサスを含む)で作業後に上記のオート機能が作動しない場合は、下記の操作を再度行ってください。作業は全てのドアに行っている(パワーウィンドウスイッチ(オート機能があるスイッチのみ)に対して行ってください)。
- 1 エンジン停止後、10分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
 - 2 パワーウィンドウ(サンルーフ)スイッチをUP側に操作(マニュアル位置またはオート位置を保持)してドアガラスを全開にする。
 - 3 パワーウィンドウ(サンルーフ)スイッチをDOWN側に操作(マニュアル位置またはオート位置を保持)してドアガラスを全閉にする。
 - 4 パワーウィンドウ(サンルーフ)スイッチをUP側に操作(オート位置を保持)してドアガラスが全開停止後、更に1秒以上スイッチを保持する。
 - 5 保持したスイッチを離したときにドアガラスが全閉停止後、更に1秒以上スイッチを保持する。

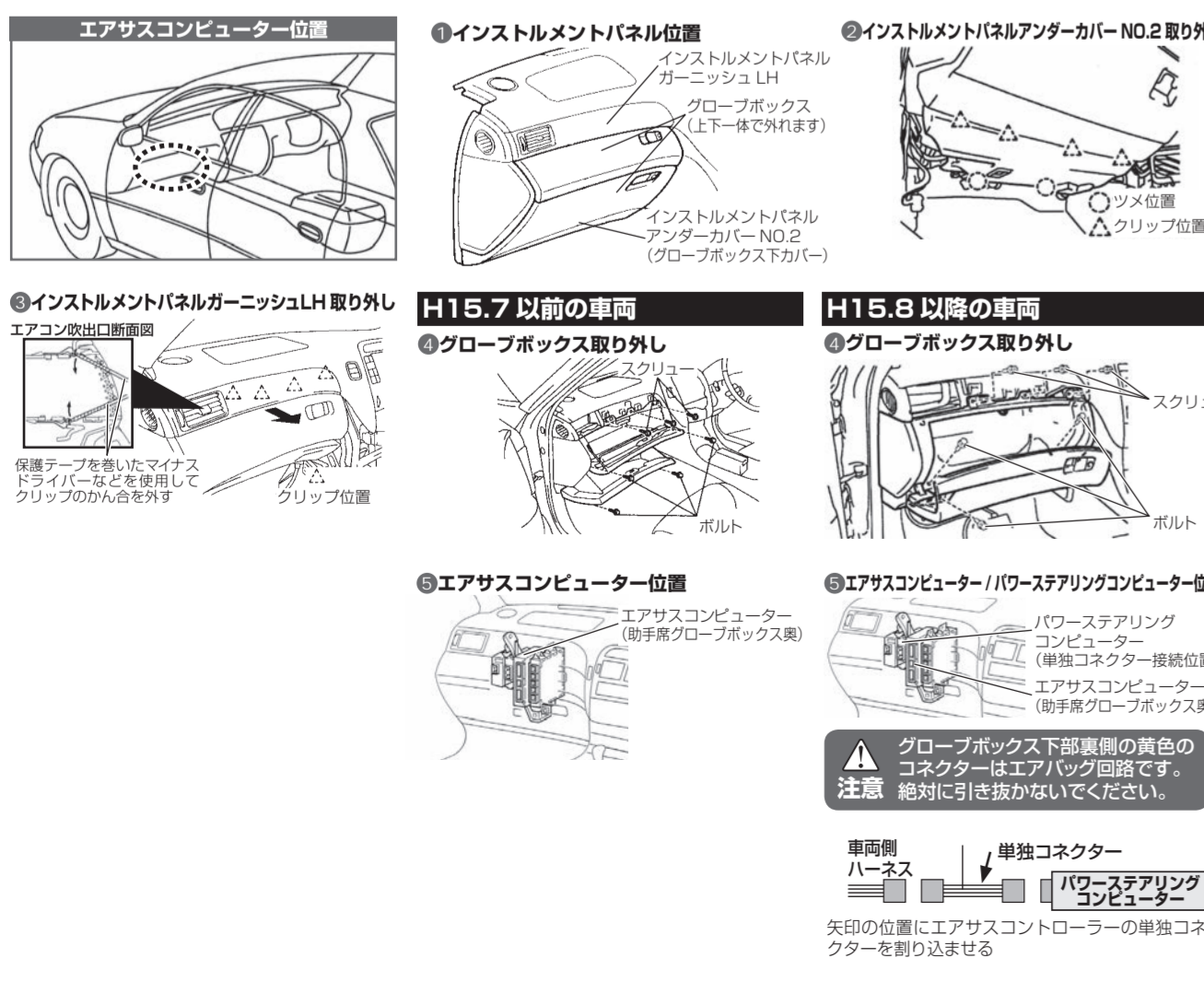
セルシオ

UCF21 (H6.10～H12.8)



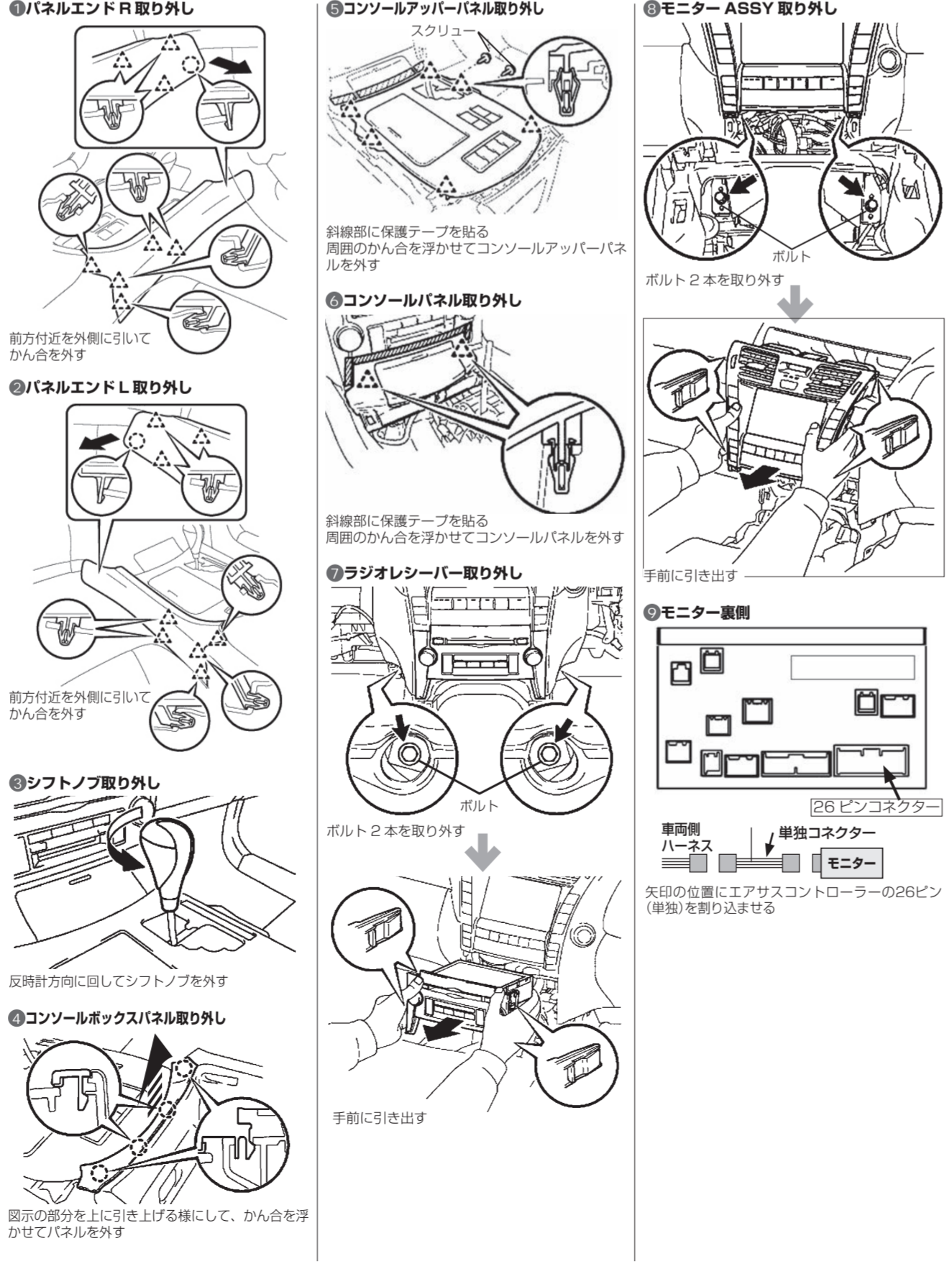
セルシオ

UCF31 (H12.9～H18.9)



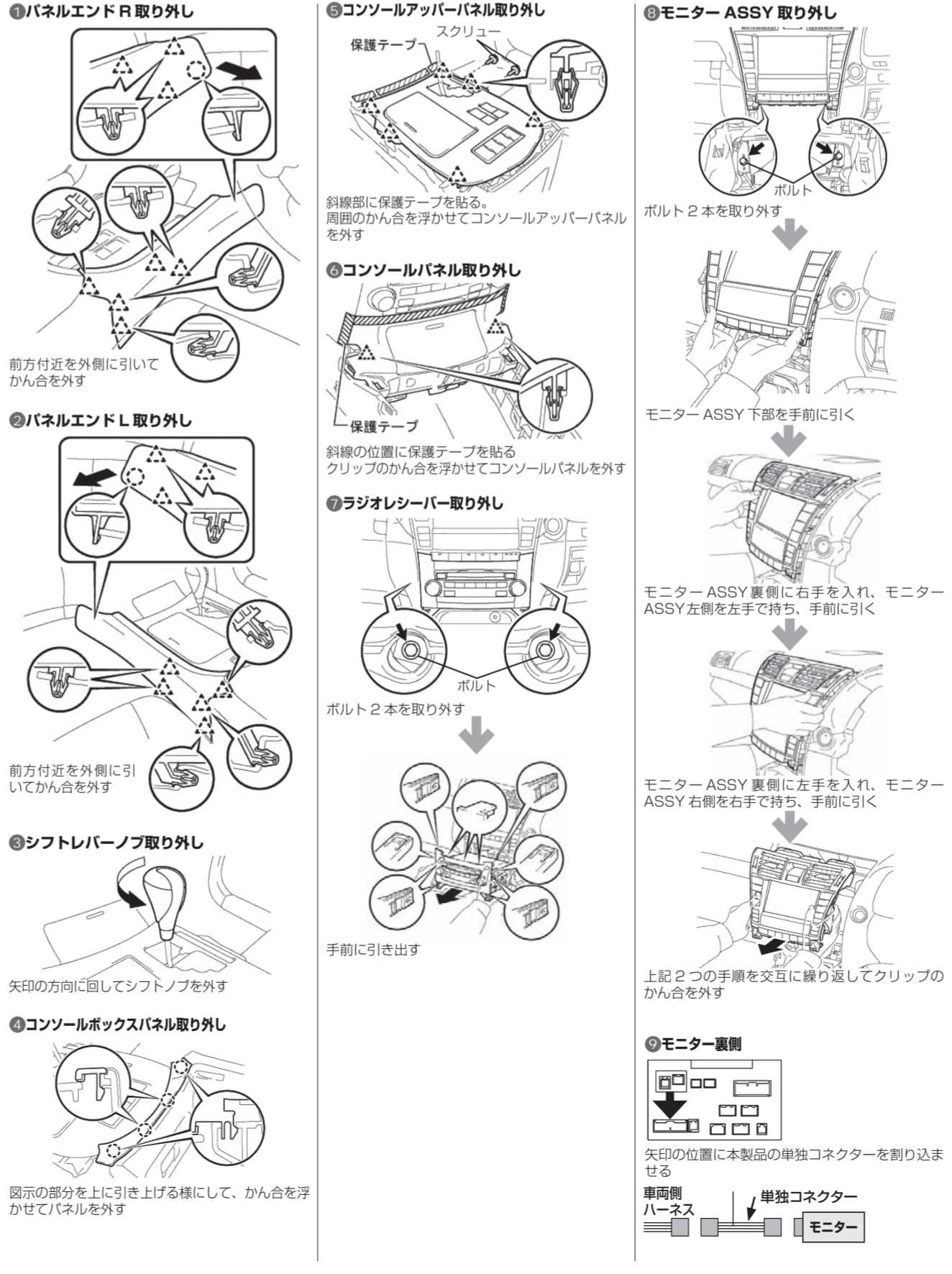
モニターへの接続

▲ 重要 本車仕様の車両は、革に傷が付易くなっています。ユニット脱着時にドライバーなどでこじらないように十分注意してください。



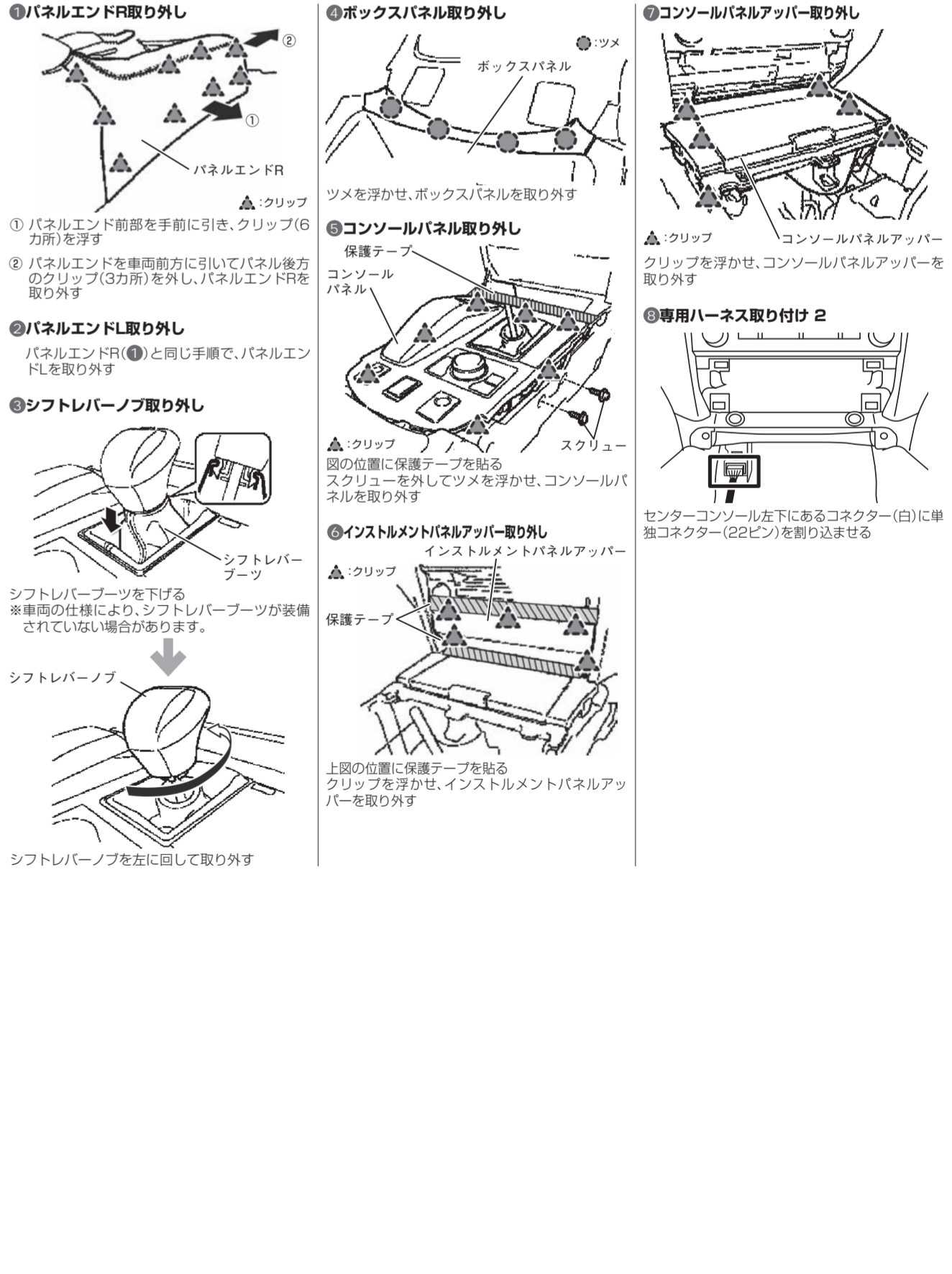
モニターへの接続

▲ 重要 本車仕様の車両は、革に傷が付易くなっています。ユニット脱着時にドライバーなどでこじらないように十分注意してください。



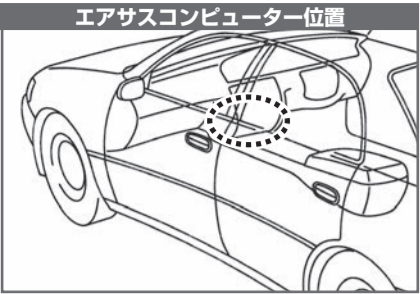
中継コネクタへの接続

▲ 重要 本車仕様の車両は、革に傷が付易くなっています。ユニット脱着時にドライバーなどでこじらないように十分注意してください。



マジェスタ / マジェスタ4WD / マジェスタ4WD

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



注意
 UZS151 マジェスタ・UZS155 マジェスタ4WDはシフトレバノブを取り外す必要はありません。

- ①センターパネル取り外し
- ②シフトレバノブ取り外し(UZS141/UZS148/9)
- ③コンソールアッパーパネル取り外し

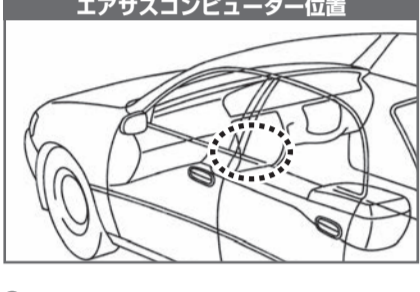
①センターパネル取り外し: クリップ
 キス防止のため、保護テープを巻いたマイナスドライバーなどを使用してください。

②シフトレバノブ取り外し: シフトレバノブカバー、スクリュー
 シフトレバノブカバーを下下、スクリューを取り外します。シフトレバノブ、シフトレバノブカバーの上で方へ引き抜いて取り外します。

③コンソールアッパーパネル取り外し: クリップ
 キス防止のため、保護テープを巻いたマイナスドライバーなどを使用してください。

マジェスタ4WD / アリスト4WD

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



- ①フロアカーペット下
- ②エアサコンコンピューター引き出し (1)
- ③エアサコンコンピューター引き出し (2)

①フロアカーペット下: エプター、ガイド
 キス防止のため、保護テープを巻いたマイナスドライバー等を使用して、運転席側のエアサコンガイドを取り外し、フロアカーペットをめくります。

②エアサコンコンピューター引き出し (1): このコネクターを外します

③エアサコンコンピューター引き出し (2): ボルト x2
 ボルト2本を取り外し、エアサコンコンピューターを引き出します。

マジェスタ・マジェスタ4WD

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



- ①アウターミラースイッチ ASSY 取り外し
- ②インストルメントパネルアンダーカバー取り外し
- ③インストルメントパネル取り外し
- ④エアサコンコンピューター位置

①アウターミラースイッチ ASSY 取り外し: クリップ、ツメ
 クリップ、ツメを使用して取り外します。

②インストルメントパネルアンダーカバー取り外し: クリップ
 クリップを使用して取り外します。

③インストルメントパネル取り外し: クリップ、ツメ、スクリュー
 クリップ、ツメ、スクリューを使用して取り外します。

④エアサコンコンピューター位置: エアサコンコンピューター

ソアラ

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



- ①リアシート取り外し
- ②ドラスカッフインサイドプレート取り外し
- ③フロントシートベルトベゼル / クォータートリムボード取り外し

①リアシート取り外し: リアシートバック、ボルト
 リアシートクッション前部のクリップを外し、リアシートクッションを取り外します。

②ドラスカッフインサイドプレート取り外し: ドラスカッフインサイドプレート

③フロントシートベルトベゼル / クォータートリムボード取り外し: クリップ、クォータートリムボード
 クリップ、クォータートリムボードを使用して取り外します。

マジェスタ・マジェスタ4WD

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



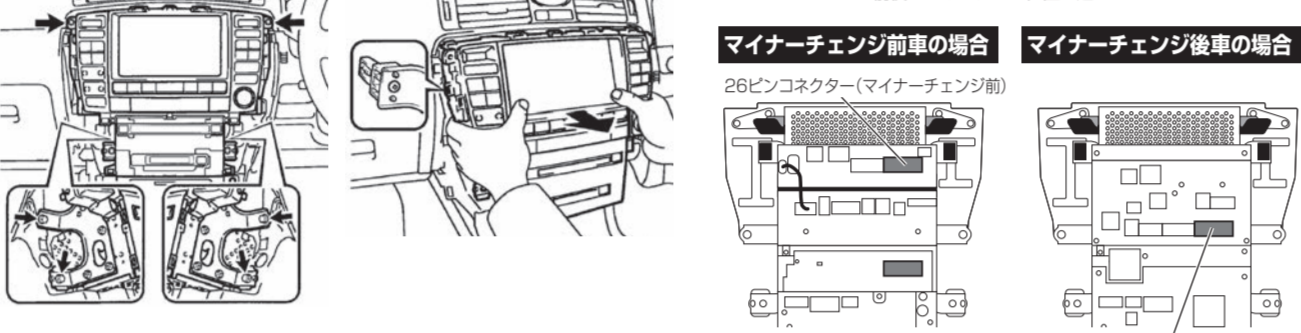
- ①運転席側スキャッププレート取り外し
- ②エアサコンコンピューター位置確認
- ③テレビモニター取り外し (26ピンコネクター接続)

①運転席側スキャッププレート取り外し: クリップ位置、ツメ位置
 クリップ位置、ツメ位置を使用して取り外します。

②エアサコンコンピューター位置確認: エアサコンコンピューター

③テレビモニター取り外し (26ピンコネクター接続): クリップ位置、ツメ位置
 クリップ位置、ツメ位置を使用して取り外します。

ボルト6本取り外す

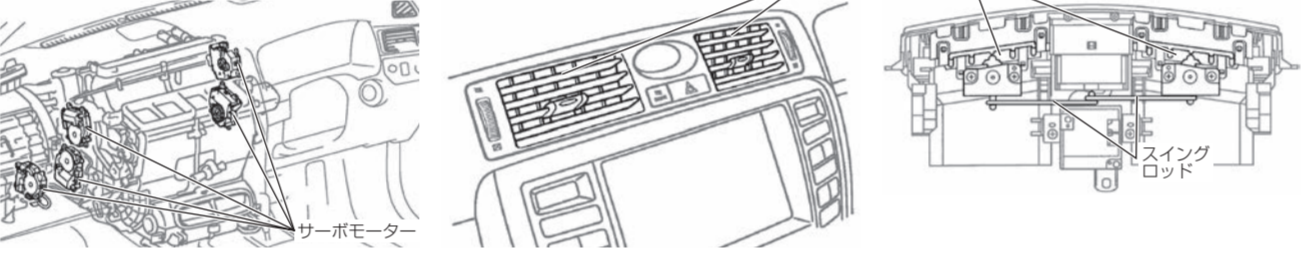


26ピンコネクター接続位置
 ※マイナーチェンジ前後でコネクターの位置が違います。

マイナーチェンジ前車の場合 / マイナーチェンジ後車の場合
 26ピンコネクター (マイナーチェンジ前) / 26ピンコネクター (マイナーチェンジ後)
 矢印の位置に本製品の単独コネクターを割り込ませる

テレビモニター裏ハーネス取り回し時の注意

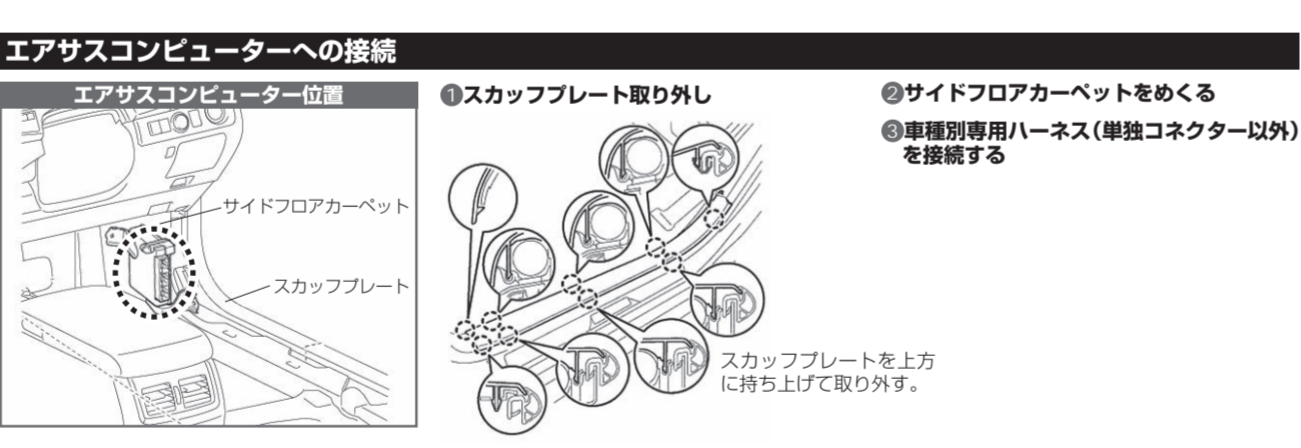
テレビモニター裏に配置されている各サーボモーターやセンターレジスタのスイングロッドなどにハーネスが干渉しないよう、取り回しには十分ご注意ください。これらに干渉するとエアコンシステムの故障や破損の原因となり、エアコン機能が正常に動作しなくなります。



マジェスタ・マジェスタ4WD

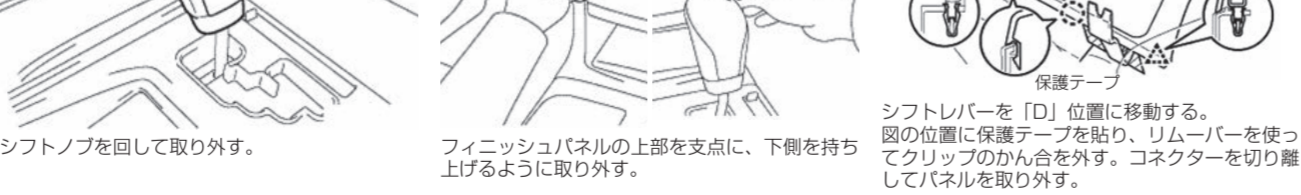
作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

- ①重要 取付の前に
- ②エアサコンコンピューターへの接続
- ③スクャッププレート取り外し
- ④サイドフロアカーペットをめくる
- ⑤車種別専用ハーネス (単独コネクター以外) を接続する

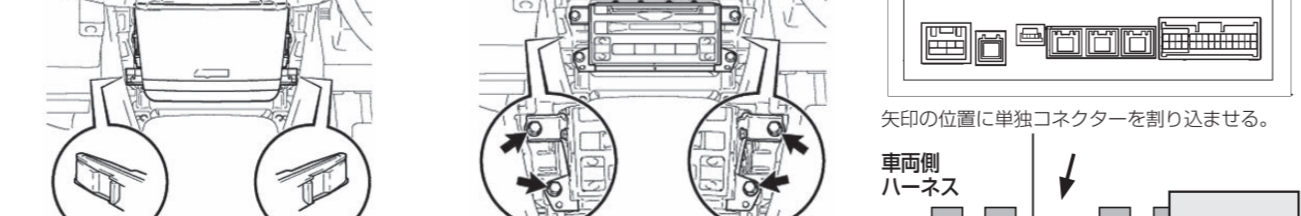


AV ユニット (単独コネクター) への接続

- ⑥シフトノブ取り外し
- ⑦フィニッシュパネル (左右) 取り外し
- ⑧コンソールパネル取り外し



- ⑨クラスターパネル取り外し
- ⑩スイッチパネル取り外し
- ⑪AV ユニット裏側



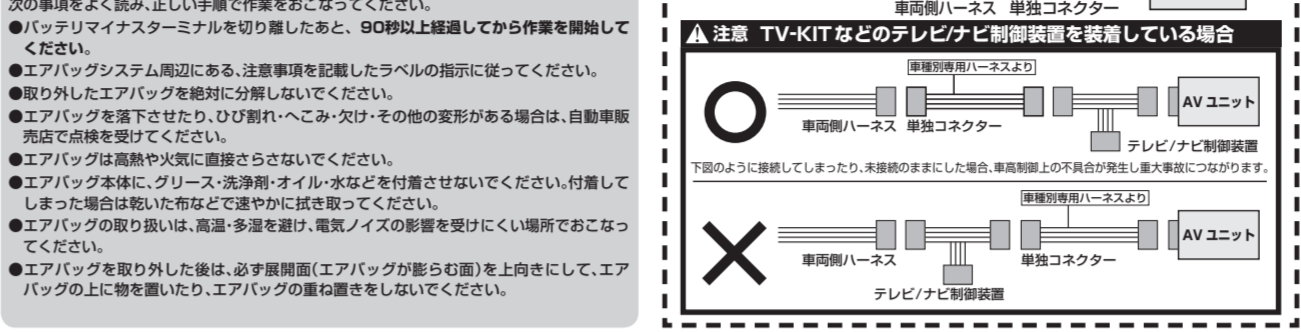
クリップのかん合を外し、クラスターパネルを取り外す。

ボルト (4本) を外し、AV ユニットを引き出す。裏側のコネクターを切り離しユニットを取り外す。

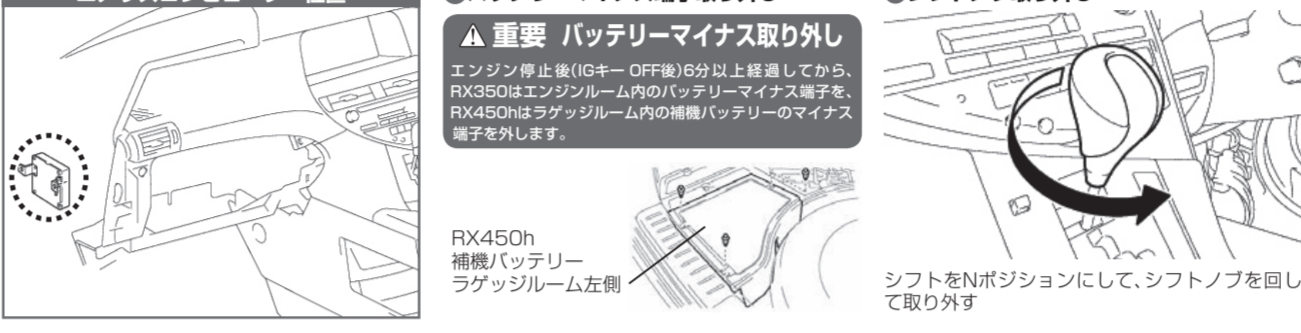
レクサスRX350・450h

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 6分以上経過してから、RX350はエンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外し、RX450hはエンジンルーム内の補助バッテリーのマイナス端子を外します。

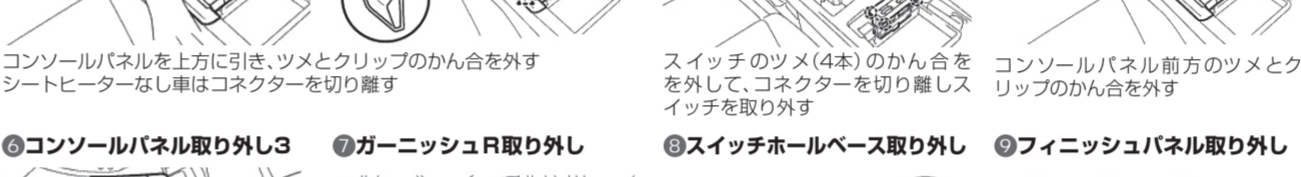
- ①重要 取付の前に
- ②危険 取付時に助手席エアバッグを取り外す作業があります
- ③コンソールパネル取り外し1
- ④シートヒータースイッチ取り外し
- ⑤コンソールパネル取り外し2



車種別専用ハーネス接続手順



- ⑥コンソールパネル取り外し3
- ⑦ガーニッシュR取り外し
- ⑧スイッチホールベース取り外し
- ⑨フィニッシュパネル取り外し



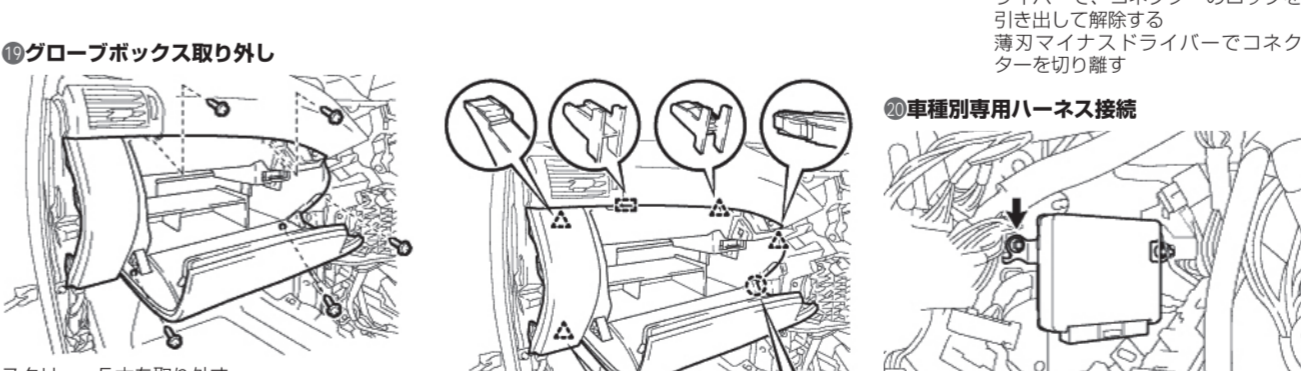
- ⑩サイドパネルR取り外し
- ⑪サイドパネルL取り外し
- ⑫AVユニット取り外し
- ⑬AVユニット裏側
- ⑭助手席側スキャッププレート取り外し
- ⑮サイドトリム取り外し
- ⑯アンダーカバー取り外し



- ⑰グローブボックス取り外し
- ⑱グローブボックス取り外し
- ⑲車種別専用ハーネス接続



- ⑳グローブボックス取り外し
- ㉑グローブボックス取り外し
- ㉒車種別専用ハーネス接続



- ㉓グローブボックス取り外し
- ㉔グローブボックス取り外し
- ㉕車種別専用ハーネス接続

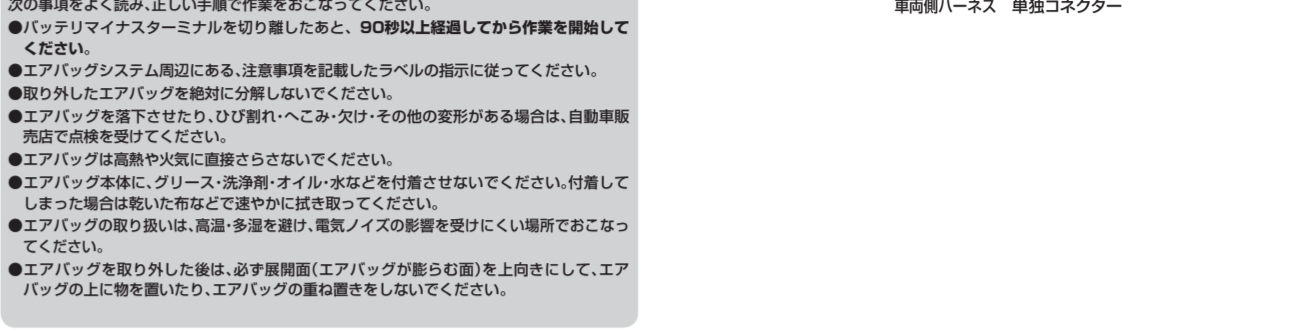


この作業をおこなわないと、エアサコンコンピューター奥側 (車体前方側) のコネクターが車体突起に当たってしまい外せません。

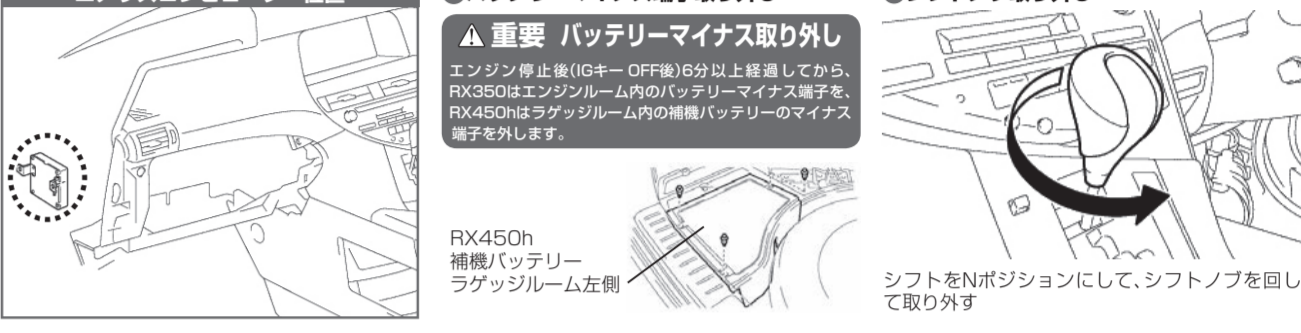
レクサスRX450h

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 6分以上経過してから、RX350はエンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外し、RX450hはエンジンルーム内の補助バッテリーのマイナス端子を外します。

- ①重要 取付の前に
- ②危険 取付時に助手席エアバッグを取り外す作業があります
- ③コンソールパネル取り外し1
- ④シートヒータースイッチ取り外し
- ⑤コンソールパネル取り外し2



車種別専用ハーネス接続手順



- ⑥コンソールパネル取り外し3
- ⑦ガーニッシュR取り外し
- ⑧スイッチホールベース取り外し
- ⑨フィニッシュパネル取り外し



- ⑩サイドパネルR取り外し
- ⑪サイドパネルL取り外し
- ⑫AVユニット取り外し
- ⑬AVユニット裏側
- ⑭助手席側スキャッププレート取り外し
- ⑮サイドトリム取り外し
- ⑯アンダーカバー取り外し



- ⑰グローブボックス取り外し
- ⑱グローブボックス取り外し
- ⑲車種別専用ハーネス接続

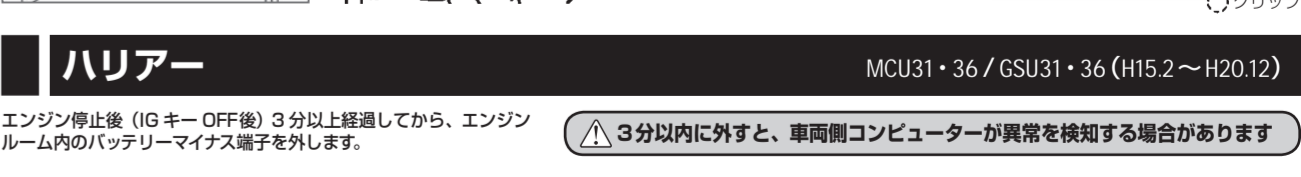


- ⑳グローブボックス取り外し
- ㉑グローブボックス取り外し
- ㉒車種別専用ハーネス接続

ランドクルーザー 100 / ランドクルーザーシグナス

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

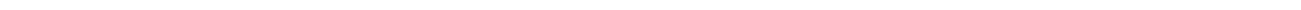
- ①アクティブサコンコンピューター位置
- ②インストルメントクラスタ / フィニッシュパネル取り外し
- ③フロントドアスキャッププレート / カウルサイドトリム取り外し
- ④インストルメントロアパネル取り外し



ハリヤー

作業前必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
 エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。
3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

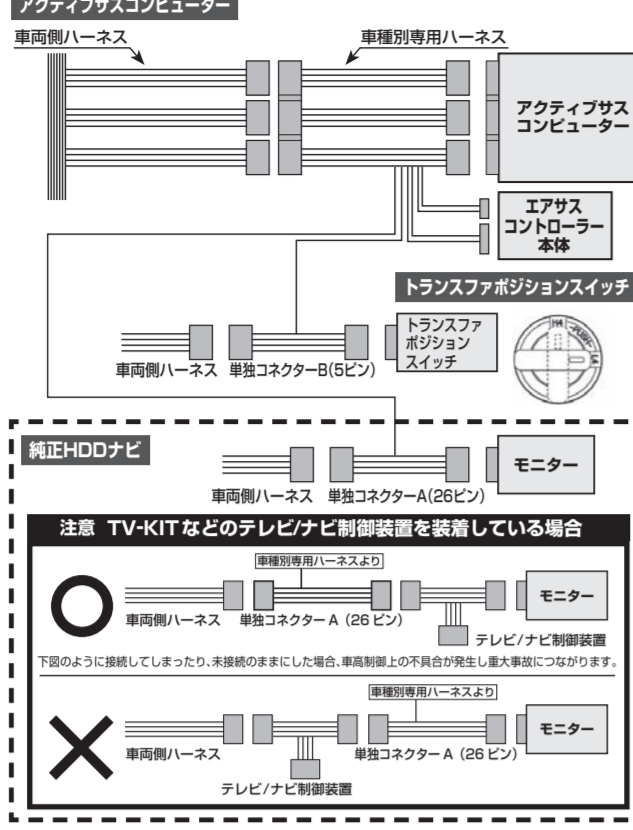
- ①エアサコンコンピューター位置
- ②運転席側スキャッププレート取り外し
- ③ロアパネル取り外し
- ④エアサコンコンピューター位置



▲重要 取付の前に

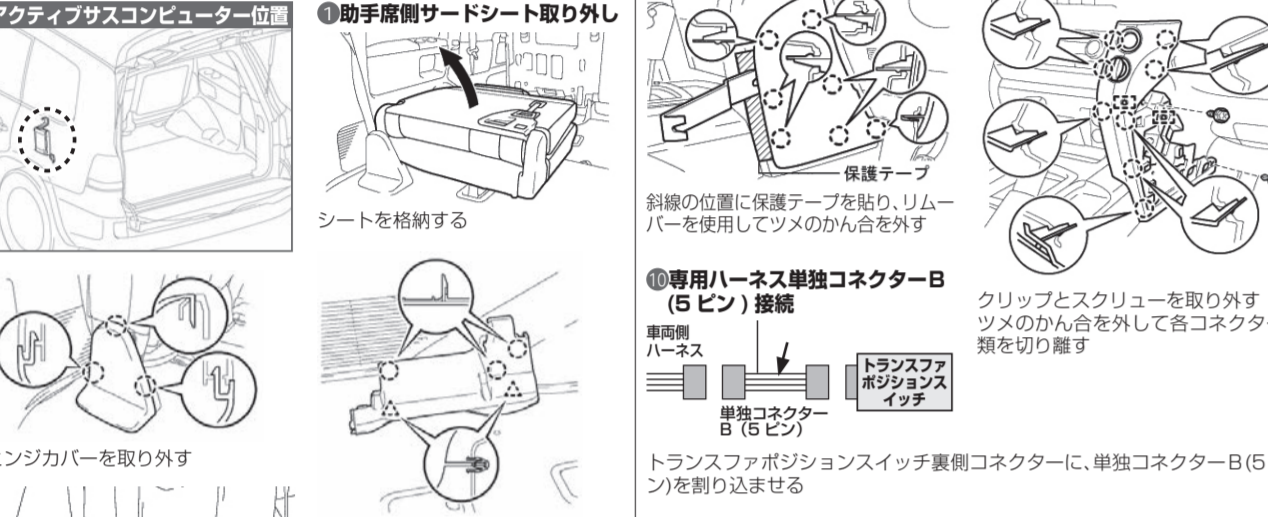
製品の取付け、取り外し作業の前に、G-セキュリティの設定をしている場合は解除を行ってください。方法については車両取付書または車両販売店に確認の上、行ってください。また、HDDがアクティブスコンピにはIG OFF時、HDDがオフ状態に設定する必要があります。IG OFF時、6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。

基本取付図



車種別専用ハーネス接続手順

アクティブスコンピへの接続



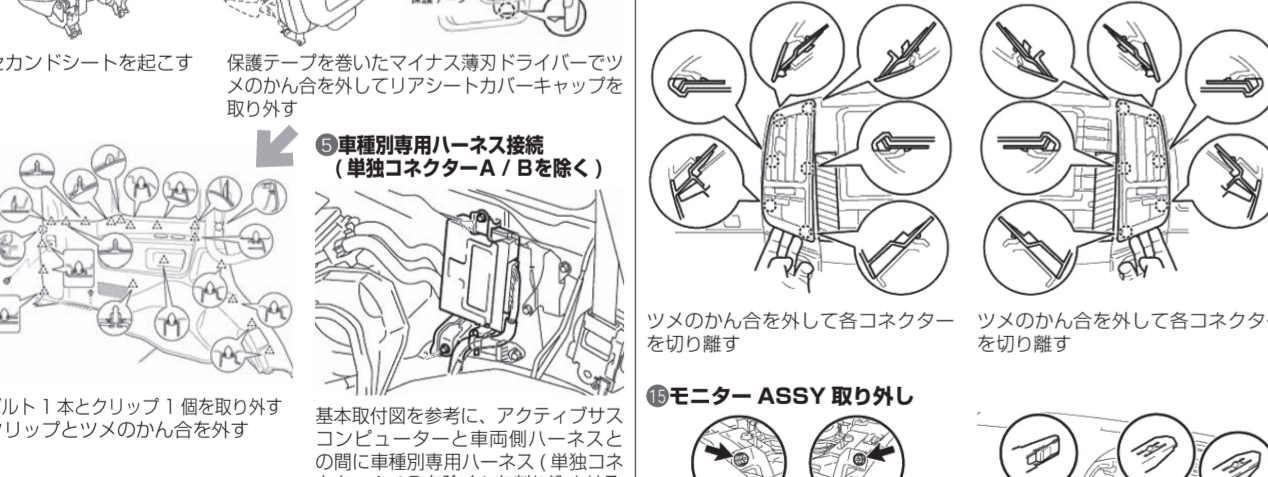
モニターへの接続



④クォータートリムパネル取り外し



⑤車種別専用ハーネス接続 (単独コネクタA/Bを除く)



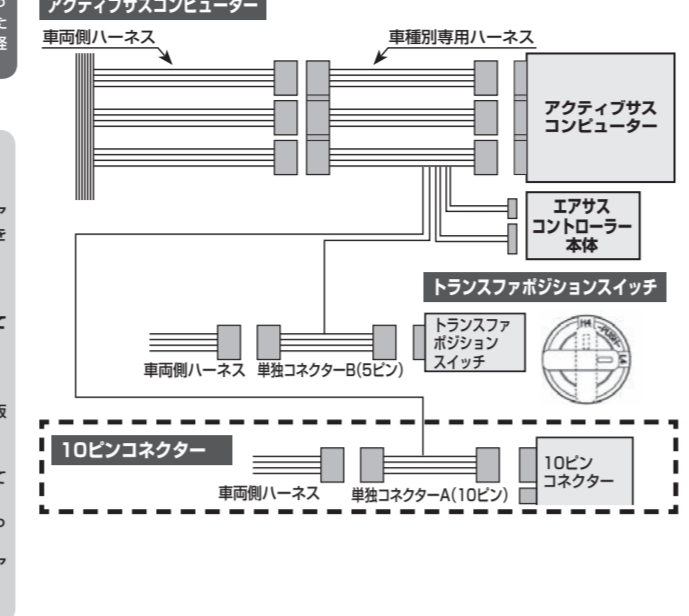
トランスファポジションスイッチへの接続



▲重要 取付の前に

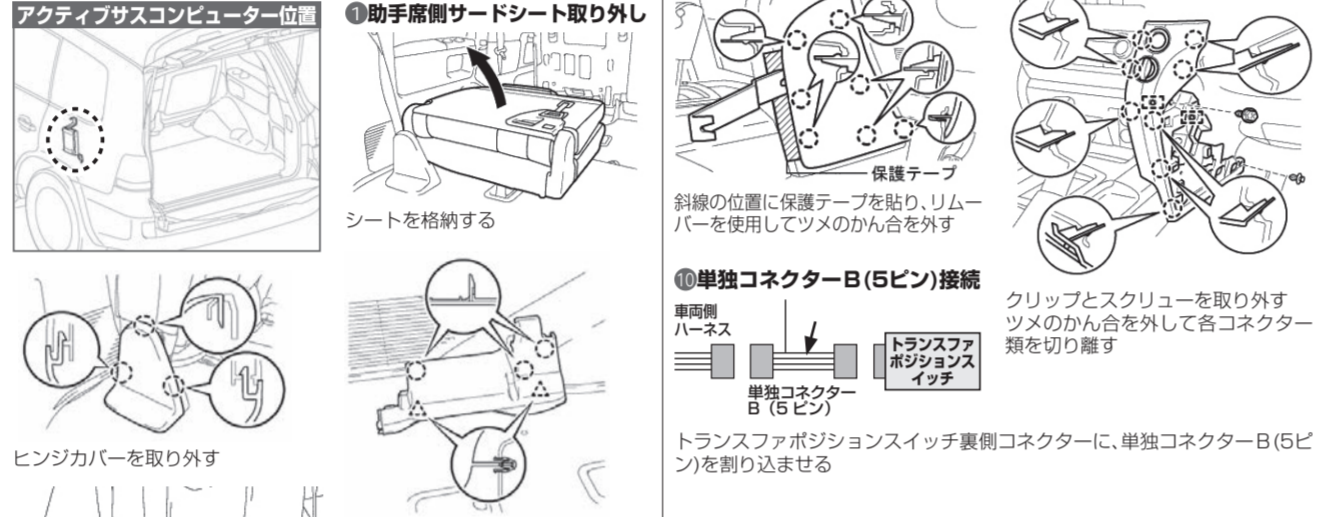
製品の取付け、取り外し作業の前に、G-セキュリティの設定をしている場合は解除を行ってください。方法については車両取付書または車両販売店に確認の上、行ってください。また、HDDがアクティブスコンピにはIG OFF時、HDDがオフ状態に設定する必要があります。IG OFF時、6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。

基本取付図

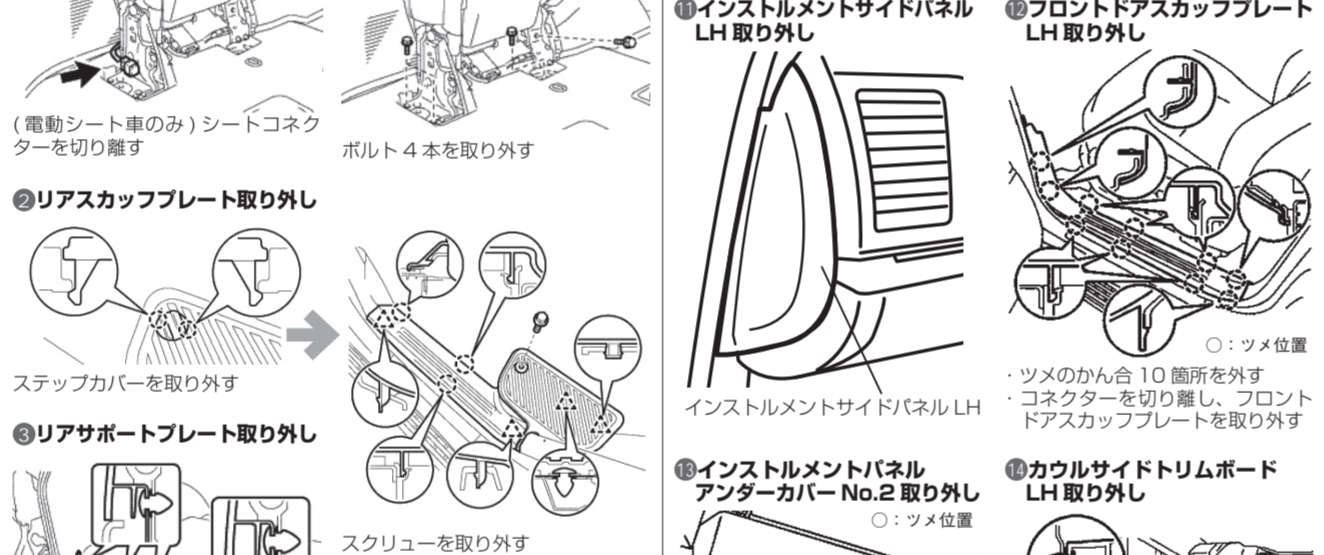


車種別専用ハーネス接続手順

アクティブスコンピへの接続



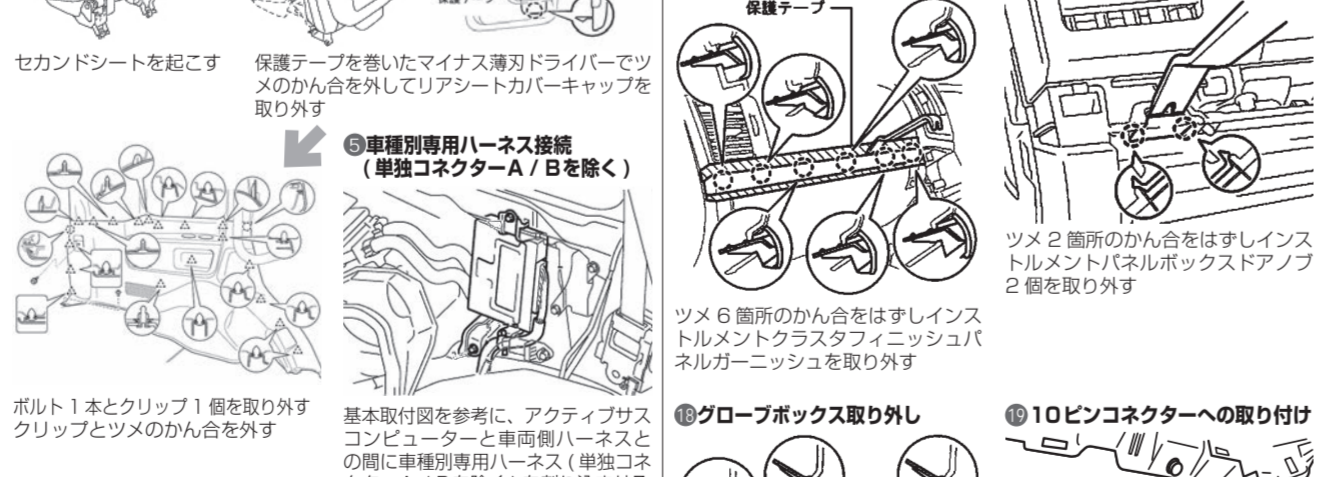
10ピンコネクタへの接続



④助手席側リアスキャッププレート取り外し



⑤車種別専用ハーネス接続 (単独コネクタA/Bを除く)



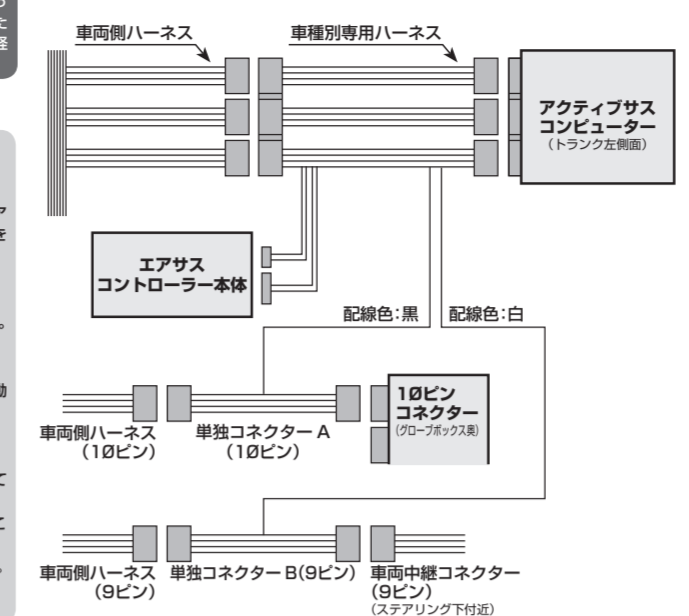
トランスファポジションスイッチへの接続



▲重要 取付の前に

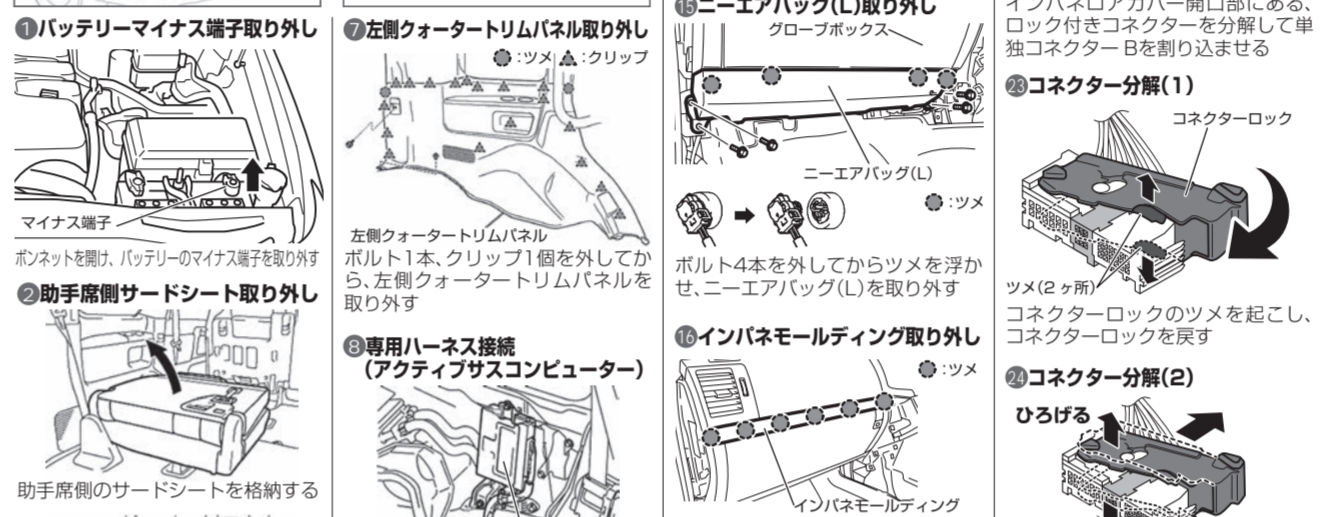
製品の取付け、取り外し作業の前に、G-セキュリティの設定をしている場合は解除を行ってください。方法については車両取付書または車両販売店に確認の上、行ってください。また、HDDがアクティブスコンピにはIG OFF時、HDDがオフ状態に設定する必要があります。IG OFF時、6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。

基本取付図

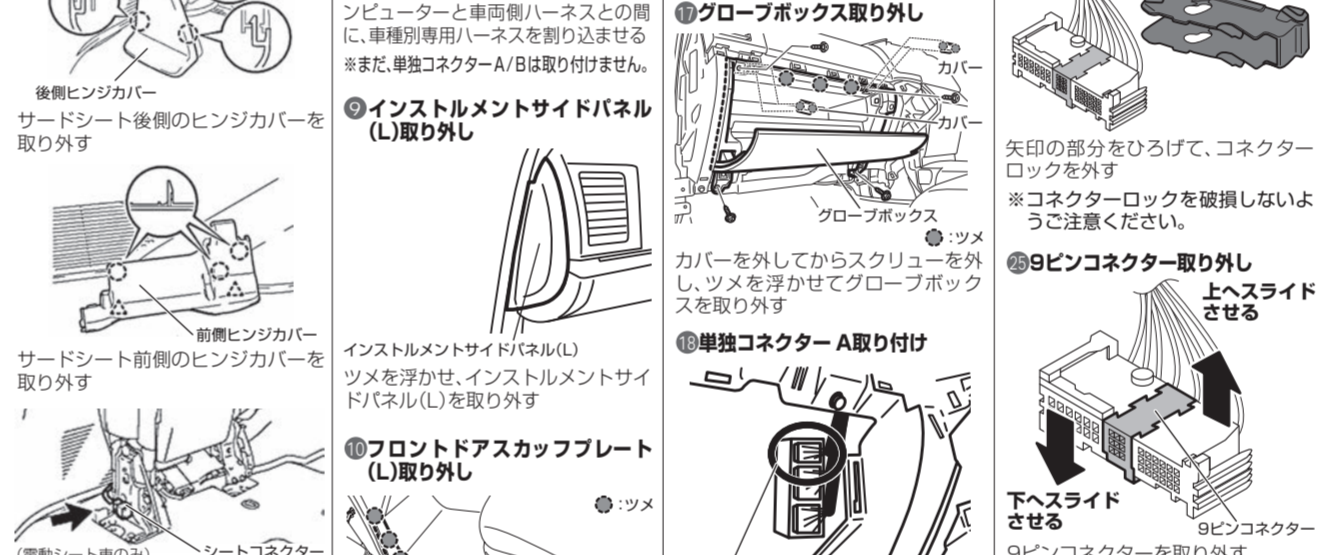


車種別専用ハーネス接続手順

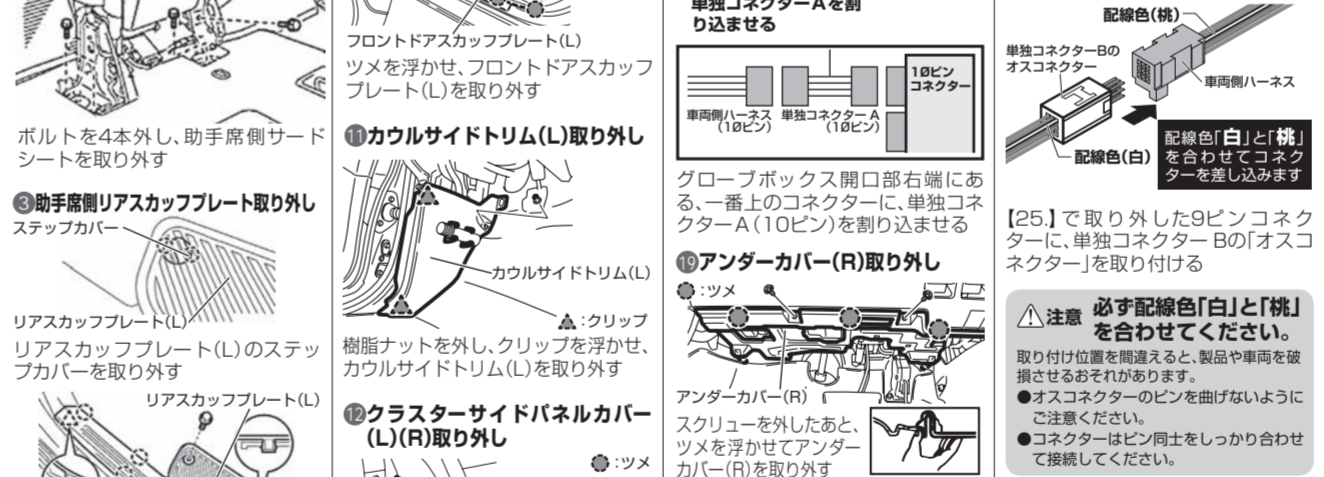
アクティブスコンピへの接続



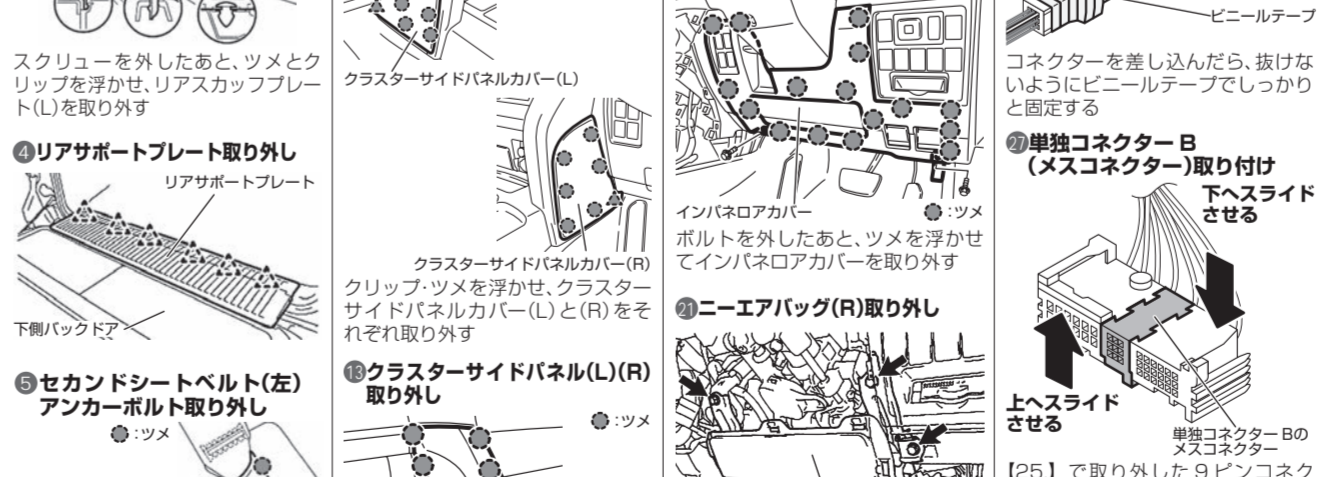
10ピンコネクタへの接続



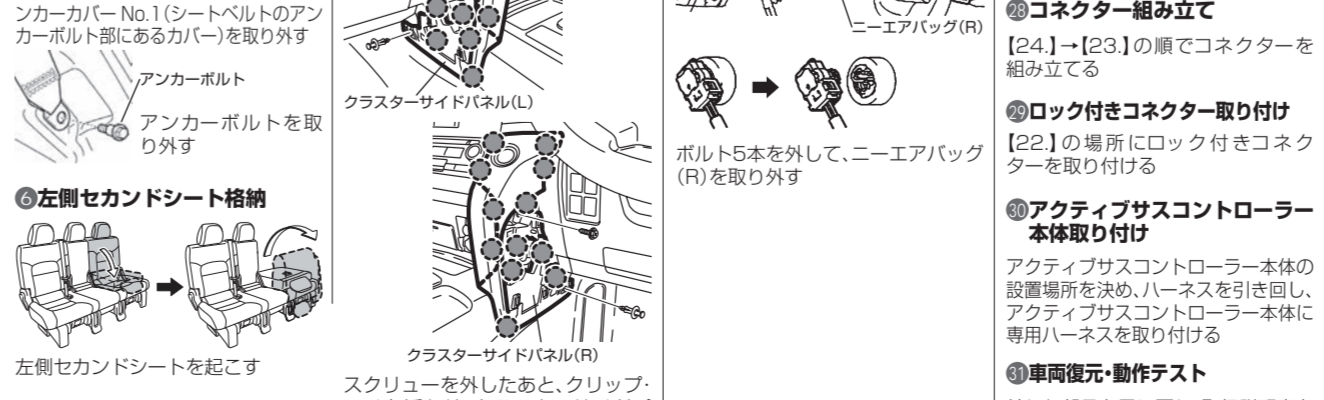
④助手席側リアスキャッププレート取り外し



⑤車種別専用ハーネス接続 (単独コネクタA/Bを除く)



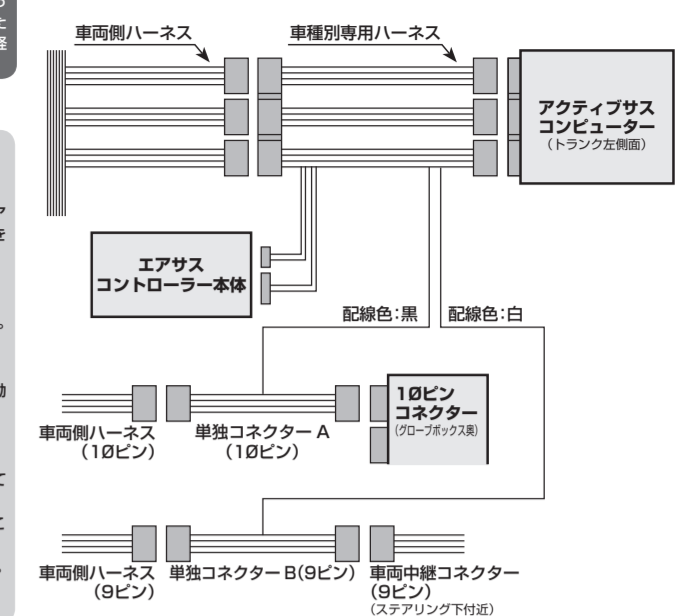
トランスファポジションスイッチへの接続



▲重要 取付の前に

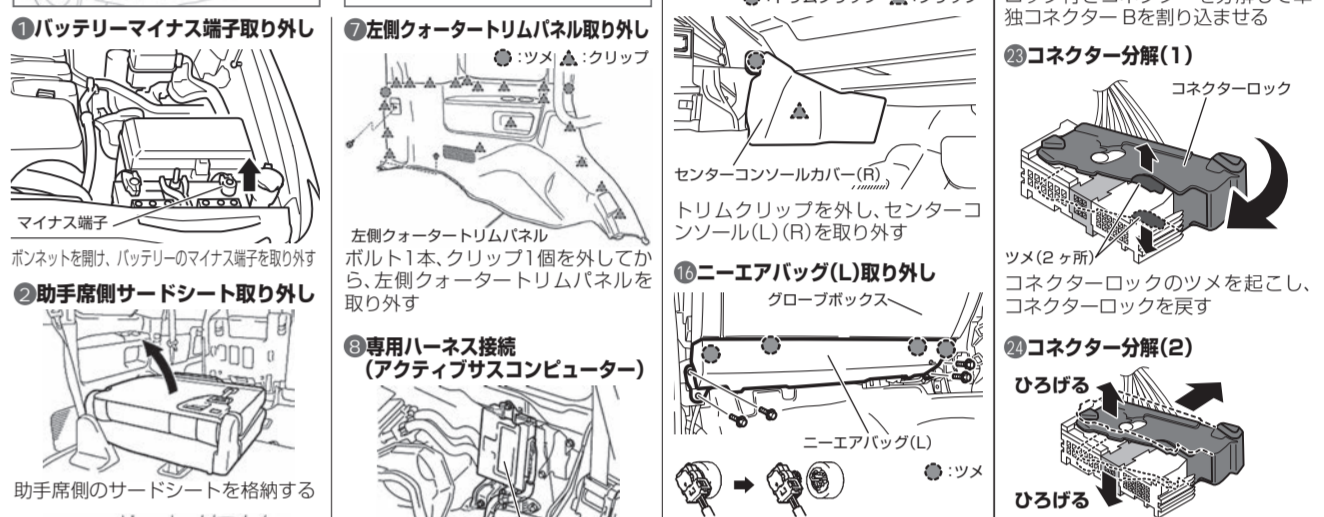
製品の取付け、取り外し作業の前に、G-セキュリティの設定をしている場合は解除を行ってください。方法については車両取付書または車両販売店に確認の上、行ってください。また、HDDがアクティブスコンピにはIG OFF時、HDDがオフ状態に設定する必要があります。IG OFF時、6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。

基本取付図

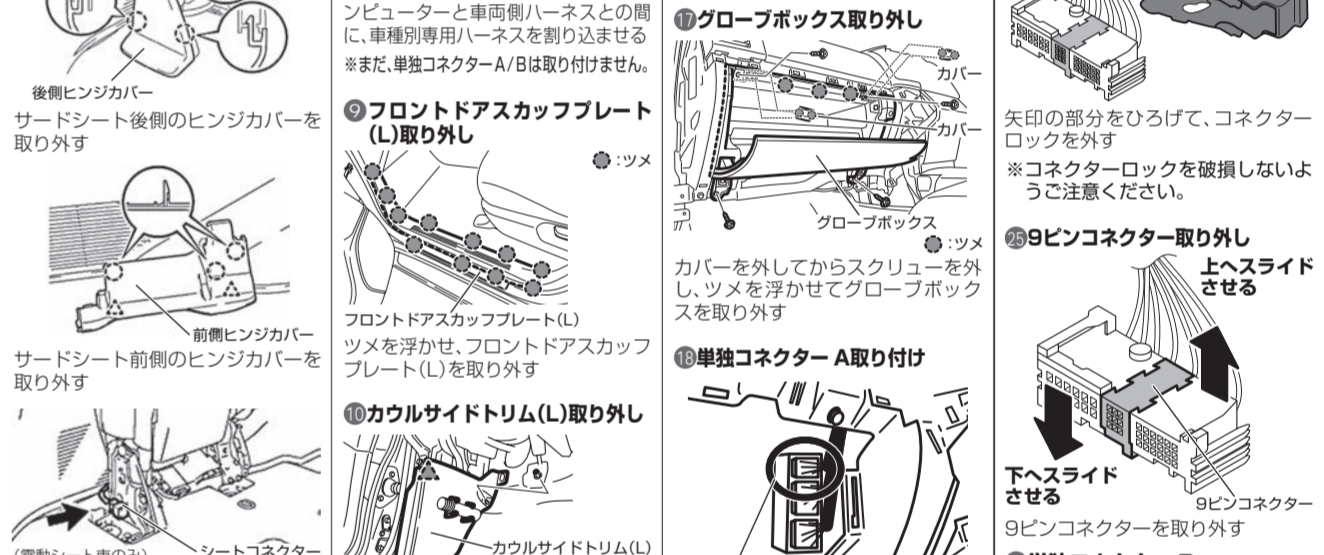


車種別専用ハーネス接続手順

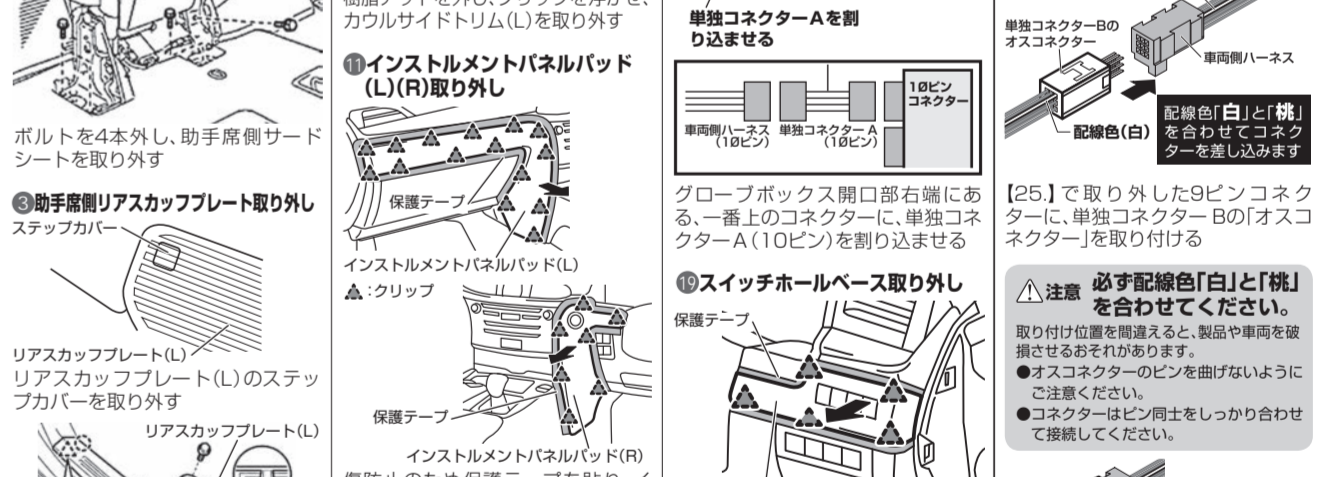
アクティブスコンピへの接続



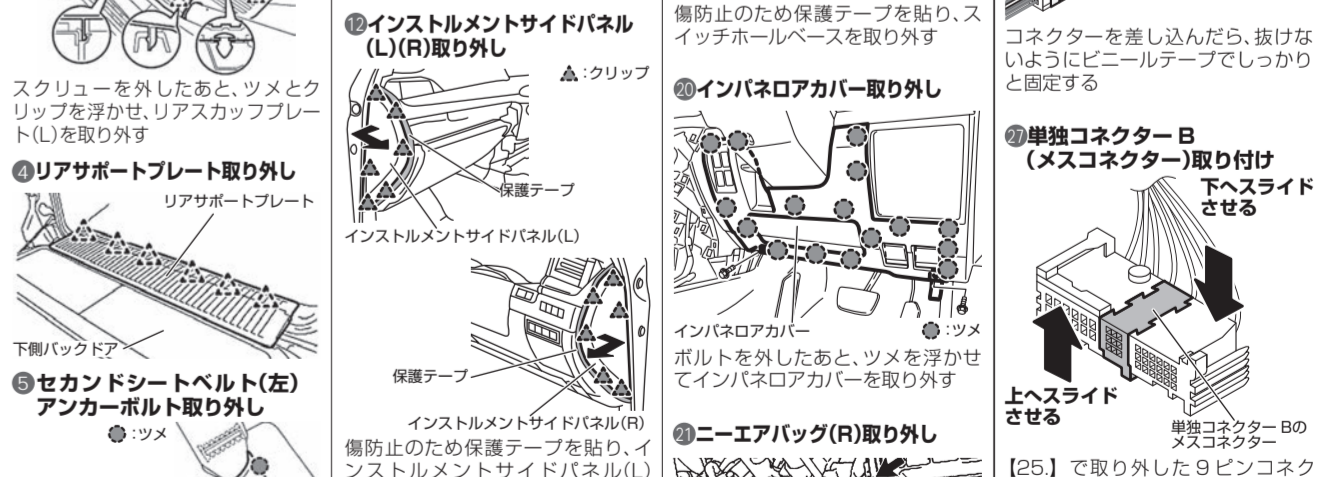
10ピンコネクタへの接続



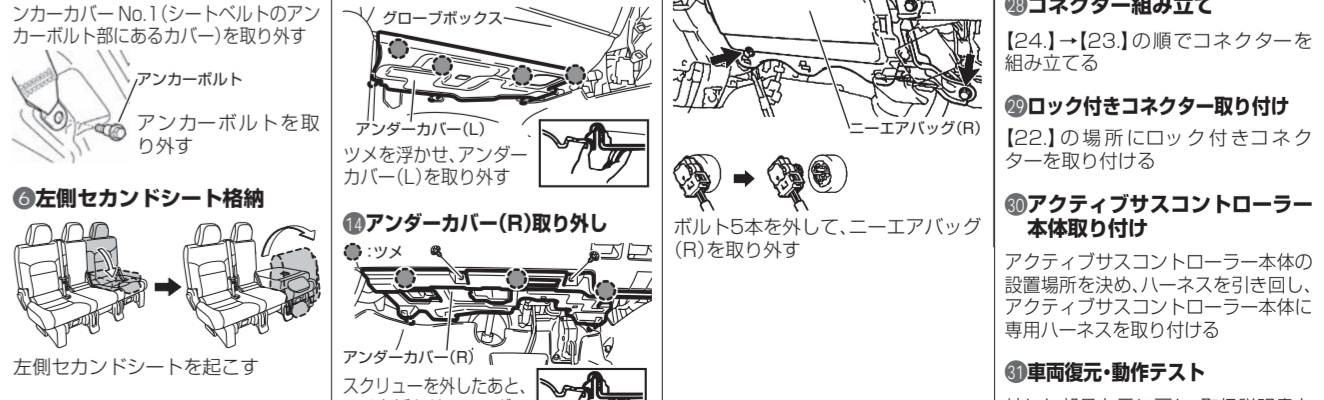
④助手席側リアスキャッププレート取り外し



⑤車種別専用ハーネス接続 (単独コネクタA/Bを除く)

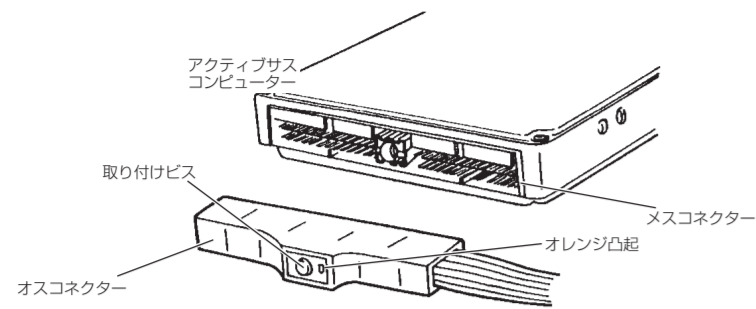


トランスファポジションスイッチへの接続



アクティブサス車 取り付け時の注意

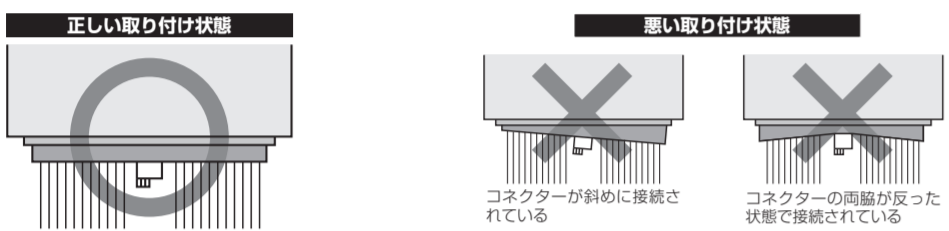
注意 アクティブサスコンピューターのコネクターは、取り扱いを誤ると接触不良を起こす可能性があります。接触不良を起こすと、本製品が正常に作動しないばかりでなく本製品及びアクティブサスコンピューターの故障の原因となります。必ず下記の手順に従って取り付け作業をおこなってください。



●オスコネクターを外す場合
取り付けビスを時計方向に1周回したらオスコネクターの両端を手前に引き、それを繰り返しておこない、常にメスコネクターとオスコネクターとが平行になるようにして取り外してください。

●オスコネクターを取り付ける場合
取り付けビスを時計方向に1周回したらオスコネクターの両端を押し込み、それを繰り返しておこない、常にメスコネクターとオスコネクターとが平行になるようにして取り付けてください(取り付けビスはオレンジ凸起が面一になるまで締め込みます。締めすぎないように注意してください)。

上記の方法で扱わないと、コネクター端子の曲がり、損傷、接触不良等を起こす可能性があります。**必ず上記の方法でおこなってください。**

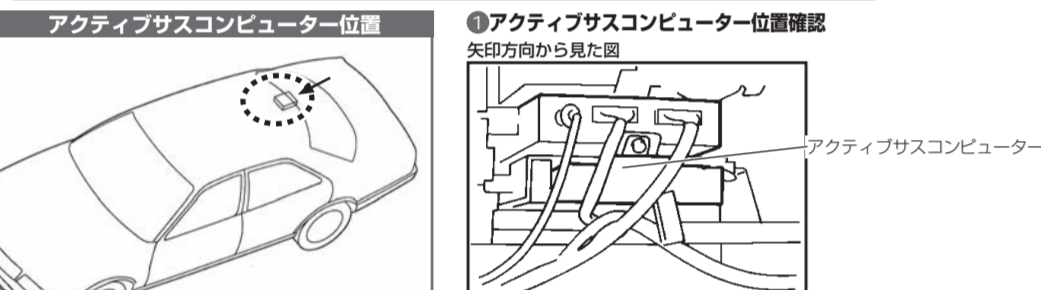


シーマ

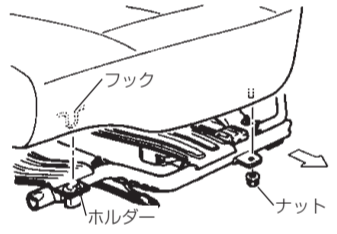
FDGY32 (H3.8～H8.5)

リアシート取り外し作業をおこなってからバッテリーマイナス端子を外してください。
エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ 3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

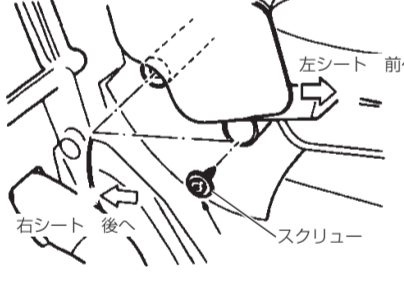


②専用ハーネス 室内引き込み (1)



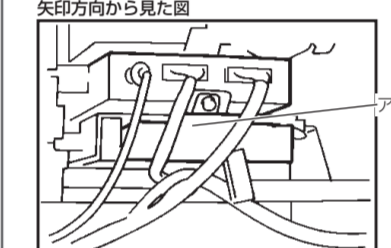
シートクッション下側の取り付けナット (右2個・左1個)を外し、シートクッションを取り外します。

⑤専用ハーネス 室内引き込み (4)

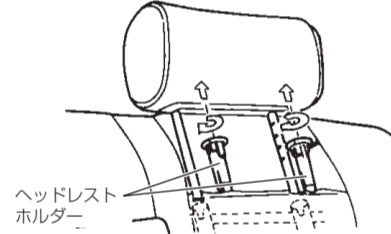


左側シート中央下部の取り付けスクリューを取り外します。

①アクティブサスコンピューター位置確認

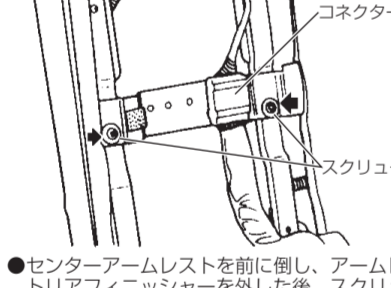


③専用ハーネス 室内引き込み (2)

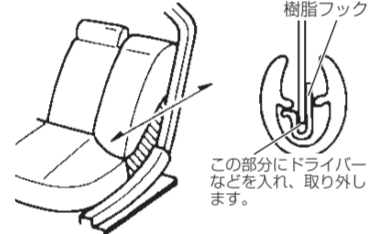


ヘッドレストホルダーを時計方向に90°回転させて、上に引き抜いて取り外します。

⑥専用ハーネス 室内引き込み (5)



●センターアームレストを前に倒し、アームレストリアファイニッシャーを外した後、スクリュー2本及びコネクターを引込きます。
●シートバック左下側のスクリュー2本を外し、右側と同じ要領でシートバック左を外します。



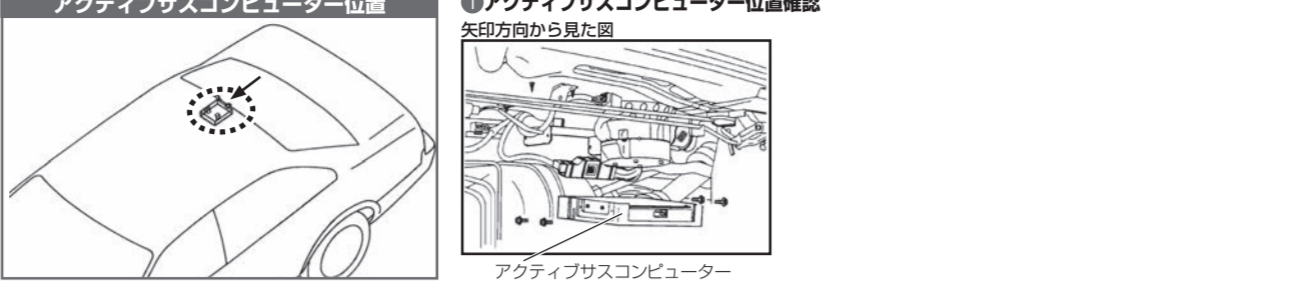
●シートバック下側のネジ2本を取り外します。
●シートバックサイドのスクリーンを引き出した後、シートバック右を持ち上げてシートバックフレームフックより抜いて取り外します。

インフィニティ Q45 / プレジデント / プレジデントJS

HG50 (H1.10～H9.9) / HG50 (H2.10～H14.8) / PHC50 (H4.2～H14.8)

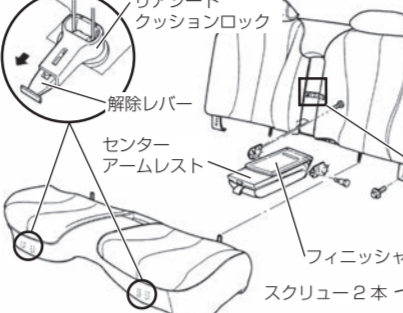
エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ 3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



インフィニティ Q45 の場合

②専用ハーネス 室内引き込み



●リアシートクッションロックの解除レバーを引き、リアシートクッションを取り外します。
●センターアームレストを引き出しファイニッシャーを外した後、スクリュー2本とコネクターを外します。
●リアシートバックを止めているボルト4本を外し、リアシートバックを上方へ持ち上げるようにして取り外し、適当な隙間より配線を引き込みます。

プレジデントの場合

②専用ハーネス 室内引き込み



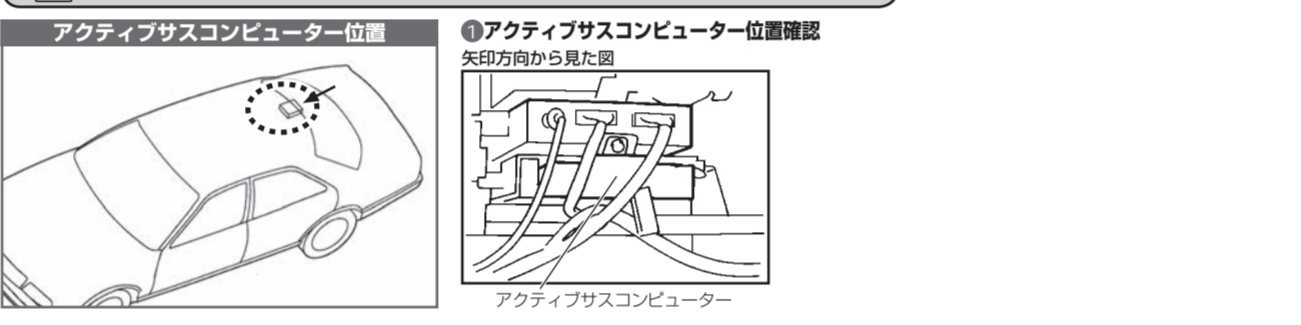
●右側後部座席のリアシートクッションを、ナット2個を外して取り外します。
●ヘッドレストを取り外し、ヘッドレストホルダーを2個 (90°回転させて上に引き抜く)取り外します。
●右リアシートバックを、ボルトを外し、上方へ持ち上げ取り外します。
●適当な隙間から配線を引き込みます。

シーマ

FDGY33 (H8.6～H12.12)

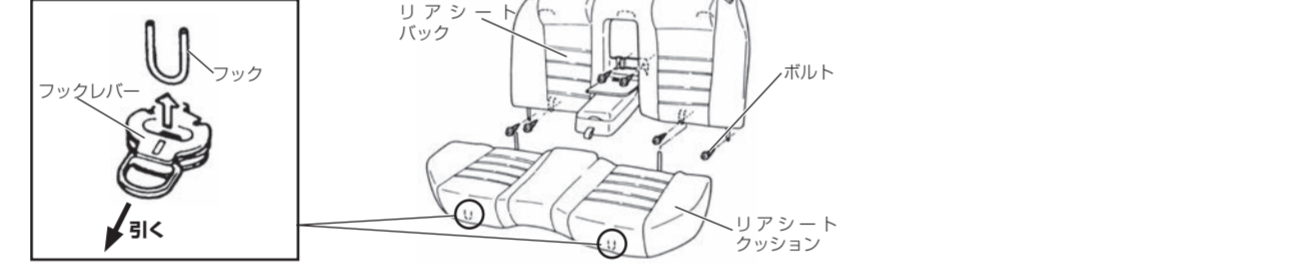
エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ 3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



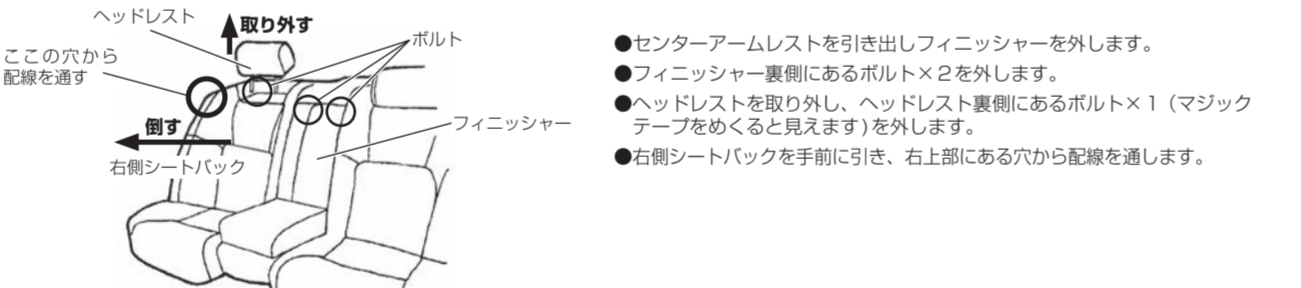
固定式シート装着車の場合

②専用ハーネス 室内引き込み



パワーシート装着車の場合

②専用ハーネス 室内引き込み

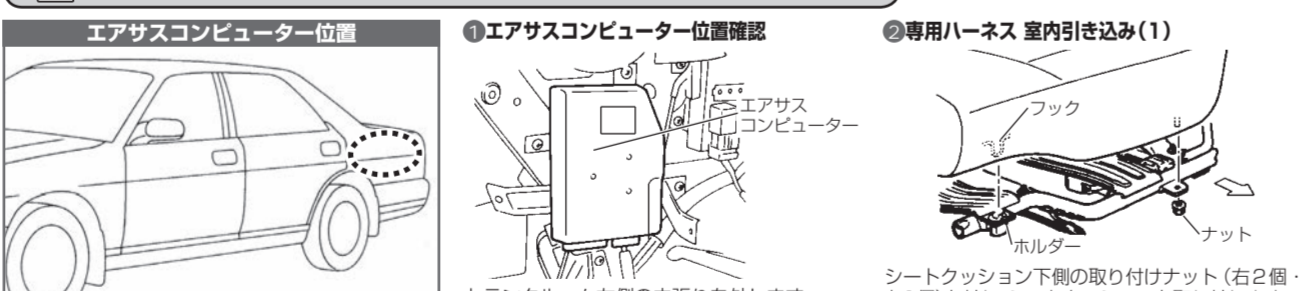


セドリック・グロリア

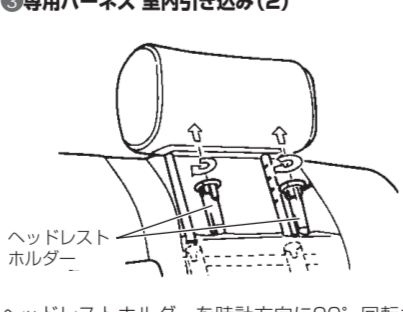
Y32 (H3.6～H7.5)

エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ 3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

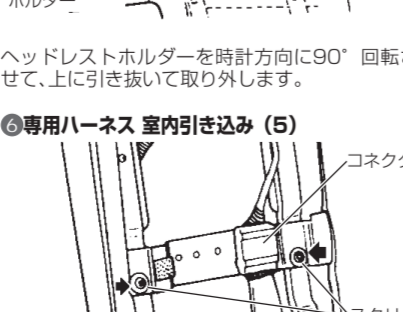


②専用ハーネス 室内引き込み (2)



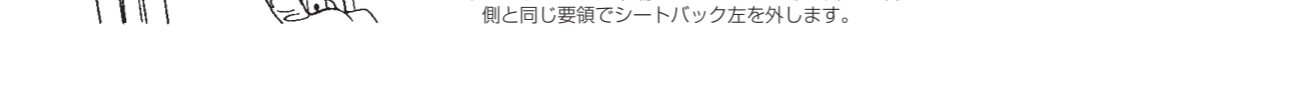
●シートバック下側のネジ2本を取り外します。
●シートバックサイドのスクリーンを引き出した後、シートバック右を持ち上げてシートバックフレームフックより抜いて取り外します。

③専用ハーネス 室内引き込み (3)



●センターアームレストを前に倒し、アームレストリアファイニッシャーを外した後、スクリュー2本及びコネクターを引込きます。
●シートバック左下側のスクリュー2本を外し、右側と同じ要領でシートバック左を外します。

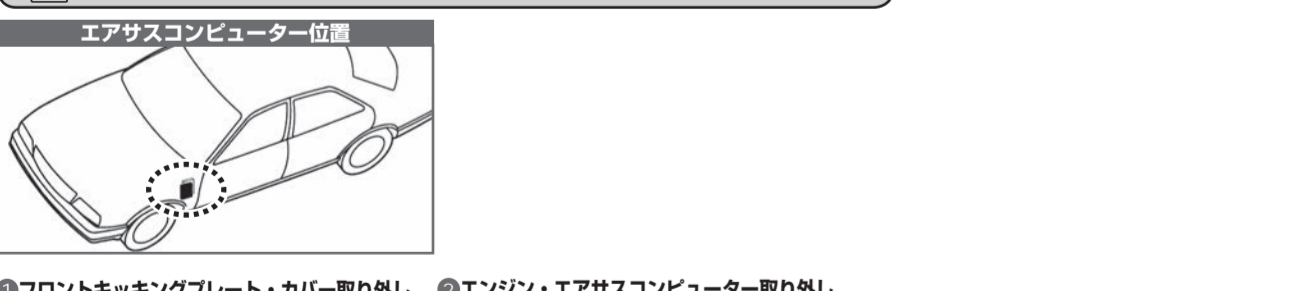
⑤専用ハーネス 室内引き込み (5)



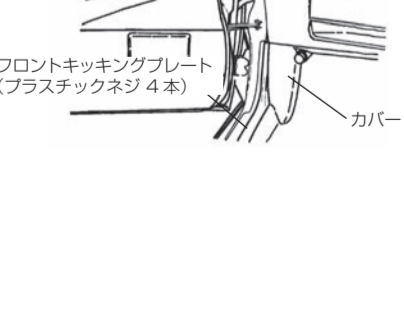
セドリック・グロリア Y31 (S62.6～H3.6) / シーマ Y31 (S63.1～H3.8)

エンジン停止後 (IG キー OFF後) 3分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

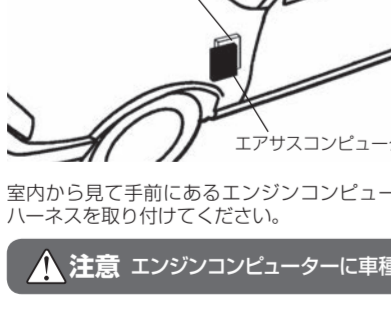
⚠ 3分以内を外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります



①フロントキッキングプレート・カバー取り外し



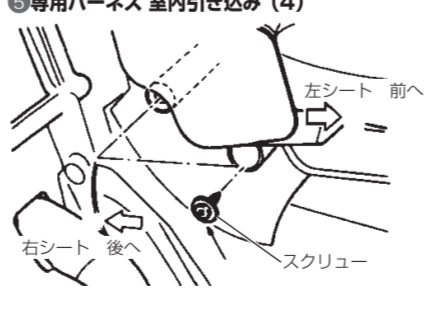
②エンジン・エアサスコンピューター取り外し



室内から見て手前にあるエンジンコンピューターを外してから、エアサスコンピューターに専用ハーネスを取り付けてください。

⚠ 注意 エンジンコンピューターに車種別専用ハーネスを接続しないようご注意ください。

④専用ハーネス 室内引き込み (4)



左側シート中央下部の取り付けスクリューを取り外します。

⑥専用ハーネス 室内引き込み (6)

